戦友の忠魂を弔ふ

(中)

横縁にて停止し駅況を監視 横縁にて停止し駅況を監視 横縁にて停止し駅況を監視

子中央東端松の家東側に常時横山中尉は部隊を寛

ざりしが一歩も退くものな

助しつつありき許に至り共に狀況調査を接

に惨虐を加ふるの暴撃を敢じ天幕附近にありし死傷者

出し且つ兵方寡少なるに乘

部副官山内池兵中尉は

着せるを以て大隊長は支那衛本警察署長等我兵営に來橋本警察署長等我兵営に來橋本警察署長等我兵営に來

五名と共に支那軍の左翼側

鎖大同學院にて

山

に依り古参小隊長椎原中尉 三、支那軍の射撃を受けたる

知し事態容

大隊長は乙等の情況を聞

部副官山内池兵中尉は諸動 務兵を集合し三十四名を指揮し荷物自動車にて前記吉 井軍曹の右翼に淮出し支那 中軍の背後より射撃を開始す 七、時に急報に接したる獨立 七、時に急報に接したる獨立

るを以て同 側に對し針

擎中止を要求せ

機闘銃一を寬城子兵營に派

那兵は猶も

を開始せるに支 を中止せしめた

▲梅津理氏(鐵西工業土地股

買くにして中止せ

(-)

長は會しあり當時長春

一、大磯副官は支州軍露營地 に至り第三營長及連長に對 東取調べを求めたるに營長 等は直に之を應諾せり此時 等は直に之を應諾せり此時

天幕外にありし一刹那約四十米東方の幕營より監視の 常天幕附近に派遣せし我兵卒に對し射撃せしものあり 該兵卒は其場に確れたり 之に驚き營長は大陰叱呼射 変の中止に努めたるも更に 其効果なく全靍營地より猛

過

なを免れさせられ、 御無事であらせられた

官が素早く犯人を取押へたので、皇帝には

書を加へられんとしたが、を一下には十六帝エドワード八世陛下には十六帝王ドワード八世陛下には十六帝といたが、暴漢の爲め危ふく危害を加へられんとしたが、を一下には十六帝を加へられんとしたが、を一下には十六帝を

英國皇帝

危く

暴漢の危害を免る

戒嚴

解除さる

陸軍省發表一七月十七日正午

去る二月二十六日下令せられたる第一師

團管下の戰時警備は七月

十八日

解除せらる

寬城子事件を顧み

士)

廣田首相を訪問し同會談の

首相の諒解を求めた、之に對 管案との相違點、其他に就て 管案との相違點、其他に就て 情に則したものとしたその精 心として前後一時間半に直る 心として前後一時間半に直る 交政策の根幹であり、國境紛 変の要取は何と言つても我外 で政策の根幹であり、國境紛 で政策の根幹であり、國境紛

世代 **達成** を促す事に決し 立を闘る事になつた模様であ

府の最も念とするところたる 型で居るので我政府としては での大局的見地かち飽くまで がの最も念とするところたる

圓滿なる協定へ

【東京國通】滿鐵經營上に於 高株主の利益の拿重及び發言 電局に迫つた滿鐵株主會では 今秋の理事三名改選期切迫と 共に理事の選任方法に關し次 の如き建議を行ふ事に意見一

に就ては今後はシンデケート團、保險團、株主會等民 間投資家方面より選任され たし 、その任期に就ても現行四 年と言ふが如き固定的のも のでなく人物本位に依る伸 縮性を持たせ、再選軍任の 総を閉くこと

命ほ株主會ではこの外傍系會 社の重役就任その他從來閉ざ へれてゐた門戶の開放を要求 して滿鎖事樂財政方面に對す る株主の權利伸張に努める筈 で成行注目される

案の内容をも併せて詳述して委員會に関する協定原案成立に至る迄の經緯を説明し協定に至る協定原案成立

では十五日丸の内火災保險俱保險料引下げ保險料引下げ

選任するも殘りの三分の一の一は政府關係、その三分の一は政府關係、その三分の一は政府關係、その三分副總裁及び理事總員の三分副總裁及び理事總員の三分

一り分分正

が相次いで匪賊に襲撃された 公司トラ 情報によればバスとトラック 一、十三日 の 事件があつ

公司トラック二台が貨客を、十三日午後五時富錦第七

一、理事場: 1を開催その決議 として鴻鐵當局に提示する事となつた 即ち

富錦附近で

ラ

ク

匪襲さる

外相より首相

報告

満なる協定への

努力を期す

會談願末を

理事選任

に

關

@權利伸

張を期す

政府兩當局に

建議

で居た所、最近共同職線を襲して居た所、最近共同職線を襲いりがというを以て對抗するの値下げを断行して居り之に対するのがでは、最近共同職線を襲います。 対しドイタ側では競争的商品

要部分の改訂を希望して居り 少後滿洲に於ける外國商社の 要部分の改訂を希望して居り 地総等奪職は愈よ熾烈となる

・ 整部に例會を開催、現下の國 学教發を動機とせる戰時割增 オる事に決定、十七日出帆の 船よりこれを實施する事とな つた

一、陸上危險を含まざる約款のもの、保險重し間に就き 一、倉庫より倉庫約款濟みの もの、保險百圓につき、最 低二錢(舊率最高十錢)

行特別保險料を据置のまゝ課

一、地中に

庫約欵濟み、二錢五厘

倉

便鐵道便、サイベリ



國內地 盤爭奪 9

手以 日七十





華 麗

の工数を投じて康徳元年七 國務院新 八分通り工

は現在工事が 舎より國務院、 八分通り進捗し愈

今その工事概要を見るに敷地 参議府、立法院、地籍整理局 五· 五平方米、總延四千米、建坪四千米、建坪四千米、總延 與式建築様式 塔は地上四十 るエレ ト、外部仕 式鐵筋コンクリ 一些地位的一种地位的</ かな出來榮えであ ルの新

外國商祉が共同戦線

獨逸に對抗全商品二割方値下げ

獨逸でも通商協定改訂要望

は新廰舍遠景) 三臺(六萬圓 競馬大

リア經由の小包郵く支那奥地向け 月

等について審議される **姓** 齊 のですね」

榮男氏 (細川組) 同奉

▲ 大羽直治氏 (東京高等商船大成丸船長) 同大成丸船長) 同大成丸船長) 同

社員)司 ボラリスのでは、日本海上保険 ボスマメトホテル 変京ヤメトホテル 西村與造氏(商業)同午前 利三郎氏(満洲ピール利三郎氏(商社員)同長治氏(同)同

◆文部省災健會オリンピック 歴接團六十九名 十七日午 後九時着京、同十一時へル ピンへ 神戸龍川中學校生七十四名 同午後十時四十五分奉天よ り、太陽ホテル投宿 り、太陽ホテル投宿 り、太陽ホテル投宿 ▲ 古崎島龍氏(出版業)同市 ▲ 宮崎島龍氏(海外駐在財 ・ 新官)同奉天へ ・ 新官)同奉天へ ▲山崎卓雄氏(満日東京支店長)同ハルビンへ 長)同ハルビンへ 「同大阪支店長) を選手も、また傷害罪も成立してあないのです。それが意外にもすべて有罪になって上告まで案却されてしまひました。 ただ理な業が紡治罪になったと ただ理な事が統治罪になった。 だから らでも罪人ができる筈です、のです、これでは國家はいく ばかりて、執行猶豫さへない 『裁判上ばかりではありませれが行はれてゐないのです』 も背際の裁判上には一向そからいくら事説が進んであ 四个

んね 『さうです、全くその通りて 齊は深くうなづいた。そし

なる四層樓 地事農務主任 八阪氏來任

事進捗 身で近日中來任の豫定であるた氏は鹿兒島高等農林學校出 務主任に滿鐵鄭家屯事務所開 きに補鐵本計 務課に榮轉

六時より定時役員會を開催 新京金融組合では十八日午後 、預金、貸出の金利引下げ、新規加入者の件 金組定時役員會

闘れる勝利者(一)

百十三

てみようご決心しました』

雷

十八日(土)十八日(土)十八日(土)十八日(土)十八日(土)十八日(土)十八日(土)十八日(土)十八日(土)

ゐた滿洲國政府國務院新廳舍 月より順天廣場に工を急いで

れる會

一、建物新築の件

PAKE

一 満載して宮錦より集賢沈に 向ぶ途中宮錦野第三国に於て突如九省鹿豹四十の襲撃 で突如九省鹿豹四十の襲撃 を受け、匪は貨物を掠奪便 乗中の日本人二名(氏名不 詳)を人質として拉致した 急報に接した佳木斯駐屯日 電は直ちに之が討伐に出動 した 一、十四日午後零時半頃水運 局の長途バス宮錦第七區楊 砲台北方五キロの地點に差 砂度員は直ちに之に酸乗奪優 と、大四日午後零時半頃水運 局の長途バス宮錦第七區 間の長途が、宮錦第七區 間の長途が、宮錦第七區 で警乗中の警務 で警乗中の警務

たが、早速、重雄の部屋にはて出て行った業代子は、一週間ばかりして芝の自邸に戻っ

いつて來た。

非常に健康をそこれたので

『お・かへつたかい……』 は、やつさ安心して美 の事件――以来、関る御機駅が 事件(――以来、関る御機駅が 事件(――以来、関る御機駅が てあった。 實家へ病氣保養に行くさいつ思くて、その後三四日するさ るい晴れやかな鍵をしてゐる なかつたので心配してゐたの て出て行ったきりたよりをし

へたとこを、将来きつさやつ に實家へ手紙を出したのだがそのため、早くかへるやう 返事は來なかつた。 『それで何かい、 重雑は愛想よくきいた。 ん御無事かな、

あちらては

人、支那軍射撃は右翼よりのむ

死者五名は

限りを盡し正視 い成は耳を剝がれ は或は耳を剝がれ

乳房。 蘇

あ 上演之映) 3 西伊 悲なみ 武 之

大井は卷煙草の灰を灰皿に 『成る程、ごういふ事」 『それは 大井は興味深くきいた。 さういふ事をです

お話した通り、この根はいつかもちょつこあ

いさ思ひます』 は将來、この方面に出てみた は形文、この方面に出てみた ても先づ政治的に改革して行本改革をするのには、ごうし 『結構でせう』

響さんな物性を持つても私はきつさやつてみる決心です。 真にひそんである燃ゆるやうな熱情を見せて、間くさういな熱情を見せて、間くさういった。 て定員に滿る迄となり應募記事にて夜店に加原等記事にて夜店に加水唯一の歌樂境として林唯一の歌樂境として

がな話を持ち出されて、當惑 大垣重雄は、華代子から意

いふものが實社なでは一向行 さをですね… 『私は今度、つくづくさう思 『ごういふここをてせうり 『いや、私は學者を決して輕 『學者さいふもの」迂遠なこ さ齊はいった。

に突き當らないご割らない さわかりました。 はれてゐないさ云ふこ言です それを今度のここではつきり やはり事實

AL BY SEEC BY ZIK BY SOCK BY SIK BY YOUR

洋服 御注文に鷹じます

毛織物、カワウソ類は特に割引 致します。 化粧品服飾品 SKB YOOK BYEK

一ヤール 一ヤール カーテン 四 一圓十 二圓五十錢 印

出 支那服男物ボブリン ーャール カーテン生地 無地物、模様物、澤山多りました 來 上り

弓

電 話 金融賣買賃

•

◇暑中御何ひ申上ば候◇ をこめた私達の捧げるプレゼ ◇平素の御愛顧の御禮として心

邦 文 7

- 本

ኢ

東京大阪京都にて人氣好評を博しつ」ある東京大阪京都にて人氣好評を博しつ」ある 電話(3) キークリ ホン + 氣子。ポップ 四九七七番一個..... 勝 五 五 十五錢

迅速に御屈け致します 日本 構通

業者 で 田東接所 を御来ましたので昨日第一回の 出來ましたので昨日第一回の 出來ましたので昨日第一回の 相次ましたので昨日第一回の を記りまず兩三日中には凡 を記り上の盛況にて自他共に吉

申込場所 吉林西埠地中康街一九(千代田生命前)開設場所 吉林西埠地中康街一九(千代田生命前) 申込代理取扱所 新京鐵道 北 會 六份

新京會館ダンサー

同よ

(=)

有領事裁判權國人に適用 し强制の権限な

して出頭、宣誓、又は供述をて滿洲國の法院及檢察廳は有て滿洲國の法院及檢察廳は有 事訴訟法上の證人たるものに して從つて旅費日當等の請求 ありたる場合には訴訟費用法 規の定むるところに依り相當 と認むる金額を支給すること

秋季第一次競馬の 日取決定す

したが、秋季第一次競馬は左 | ◆新京 七月十八日、十九日 | 最終日として好成績裡に終了 つた | の日取で開始せらるゝ事とな

金泰洋行

新京の夜店營業者が

吉林へ遠征する

人間

に還る?

懇々諭され諭旨退去

爆彈五郎

日ハプ月

二萬圓壽搖彩票 賣切近し

事發愛所は日本橋通二幸・同愛行好況を呈し餘す處僅との顕確が八月二日である爲め其は疑行第九回藩権(大)彩票もに

と誓約書一札入れて彼は論旨 退去となり十六日午後四時憂 列車で一、二の友に見送られ 潜伏中を逮捕

のたが、十六日陽京し知人の | 暑桃坂刑事が逮捕した、なほ | 関を窃収ハルビンに逃走して | 七日午前十時ごろ領事館警察時計並びに金鎖時價二百八十 | 南饋松本パン屋に潜伏中を十 | 内五馬路料理店組合黒川春三 | (二九) は本年四月十八日城 内某新聞社營業部員田邊一馬 原籍滋賀縣東淺井郡元新京城

ビンで多数餘罪ある見込みで田邊はその外にも薪京、ハル

◇……東都遠征の電々選手神社多拜

では非常に期待してゐる く、調査の結果に對して當局 が表現というでは、 では非常に期待してゐる

新京軍と法政軍の柔道試對法政柔道延期

●年齢二十五歳以下並ニ三十歳以上ノ子供ナキー 一市内に確實ナル保證人ヲ要ス 御希望ノ方ハ七月十九日迄ニ履 歴書携行ノ上本人來談セラレ度

電があつた。本は十七日午後四時から商業學校道場で開催する機定であつたが法政軍の日程變更によりなった。なほ法政軍は十八日なった。なほ法政軍の日程變更によりなった。なほ法政軍の日程變更によりなった。なほ法政軍の表達試合を対した。

を行つてゐる、特別市に於け を行つてゐる、特別市に於け を行つてゐる、特別市に於け

右御知らせ下さつた方に呈海謝

崇 智 胡 同 四 一

野

流家庭女中募集

キ夫婦者ニ

四日夜失踪する形が少の一種毛不長生後一ヶ年十十十分の容黒褐色、支那デンの一種毛不長生後一ヶ年十

目下酸重取調べ中で

夏のこったしまひ向にさ暑の的格本よいよいも年今 いつに面方各、かすまいさなし暮おてしらど瞪一は たしま見てつ何て

ので曾務に惠念精進す お暮し遊ばされます この夏はどうして お尋ね……

何か適當な銷夏法は?

在京の名士に聽く

0

3、何か適當な銷夏法 ては何處が一番よい でもないものでせら

湿位の感と思ひます、朝 深位の感と思ひません は明もありません。 ない。 深位の感と思ひます、朝 山學

お魚茶と空氣と小明の風景に加へ

一口 清 治
一下市立際院の整備で夏の整備で夏を顧る暇も大同公園

新京輸入組合理事

知らぬ鎖夏法の一つでする結構、何れも大宮人のも結構、何れも大宮人のを結構、何れも大宮人の に暑がつて後黄昏時の凉せを得ないと共に一面思なもないものです。大いくもないものです。大い

矢張り畫蹇でせりね

ー 出来るだ て暮し度い と思ひます 高橋康順

中は別でせらが、謂はい 郊外に民 熟汗 る小生には避暑

中央事務局次長

平島敏

夫

劃期的飛躍

0

来ないものにとつては搜 之に越した事はありませ んが私共の様に夫れの出 をが私共の様に夫れの出

す、便利で靜かな町とい の鮮暑地として推擧しま を持つ町族順を鴻洲院一 も他にあま

と思ひます

任事の餘暇には出來る 元に當る事に努め

久末

古次

改築の爲永らく休業致して居りましたが

民ません、 民ません、 居ません、

世 は 学の信えらく付業事して居りましたが 今度皆様の御滿足なさるホールが出來上りました」 今度皆様の御滿足なさるホールが出來上りました」 中 別 そ の も の 間 よー 週間 東三條通り ビリケン 電の六ー六八番 電の六ー六八番

館夏法は心氣を滅し仕

貸高家級

羽衣町平家建 電話(3)三二二七

一 選 清 五 郎 一 選 清 五 郎 一 選 清 五 郎 一 瀬 清 五 郎 一 瀬 清 五 郎 一 瀬 清 五 郎 一 瀬 清 五 郎

太商

II

新京老松町十二番地

位

是非皆様の御家庭へ一枚しこの唄をしての唄をしたの明をした。 山中みゆ

ならし 明州新 榮えし 素晴しいこの出來

本校教授科目

簿記、

珠算

新京東三條通二九(高田洋行隣り)

商業簿記、

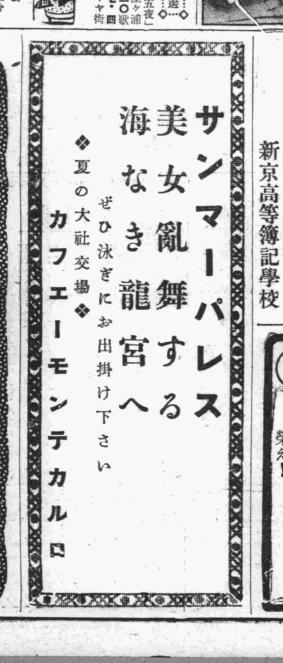
會社簿記、

銀行、

官廳

經濟界の發展と會計簿記者の必要は相一致す

(簿記の心得ある)



18日 土 すまないね節 い特撰團 易な れ 進 田端

19日 日 H 曜十セン ? 田



話がとんとん拍子に進み去打開けられたもので、以來

日が實現したものである、 日が實現したものである、 大で、我國鐵道の研究期間 年人で、我國鐵道の研究期間 年人で、我國鐵道の研究期間 年代で、我國鐵道の研究期間 第科目はデイゼル機關車、 電氣工學車輛用電氣裝置、

氏(二大)ドリス・一般的二丁目九ノ四武田政吉常磐町二丁目九ノ四武田政吉

遊び場に惠まれぬ

子供たちへ福音

後三時から地事地方係長

堂裏の敷地檢分は十六日

地学が理想遊園地の

計畫

とのことである

は東京國通」シャムの富氣 一次井工場の一偶に連日汗み 作を實地に體得する為私か 設下が世界に誇る我鐵道技 とろの精進を續けられてゐ こと云ふ新興シャムの富氣 とろの精進を續けられてゐ にとって 道 職工となり シャム皇族殿下御精進

署高等係で取調べたが十六日 資にその後愛園團體をかさに が京で興太つてゐたので新京

四年ごろ愛國社々長岩田愛之生れ杉本五郎(二八)は昭和と東京市澁谷區代々木町山谷と東京市澁谷區代々木町山谷 在 午後岡田主任自ら杉本の本當 日の 気持を訊ね 日つて三月二日君は眞人間 たってらず 製心の情もなく相變 らず 興太つてゐるが罪人と なつて戸籍面を穢す氣がそれとも眞人間杉本に歸らぬ かい とも 真人間杉本に歸らぬ

面と親身も及ばぬ人情味たつぶりの主任の讒論に爆弾の異名であるときは人間杉本にお會するときは人間杉本に立直のでお目にかいることを固くお野ひします。 ル酸下の渡

和たいと 出店者を募集し

得るため特に新京から夜店營

獲奇の港

芝罘

▲東京大相撲第二日、桐壺前 十時より 前十時より ・一次競馬第一日、午 前十時より

御用の御方は

電話②一六八五番

格安にて御相談に應じます

(十八日)

場所 豊樂路

(市場近く)

貸店舗

貸事務所

二日から夜店露店營業を開始年始めての試みとしてさる十

数は

三五前九二年

窓も出來やうといふ有様でな

七月(十五日限)三二 六

あ豊六〇

の一といつた減少振りでその

三十店を限り出張店募集

結婚式 も激減 新京神祉にも夏枯れ時が訪れ でか五月中に二十六組、六月 中に二十組の神前結婚式が尋 見學團を募集

芝罘行見學團體を募集することして知られる夏の山東省芝 県に大連支部と提携し第三回 して八十名、一行は大連に ピコー と 大人八國五十銭、子供は五國 大人八國五十銭、子供は五國 大人八國五十銭、子供は五國 大人八國五十銭、子供は五國 DI 集合の 夏の計劃

シスト・ピンスト・ピ まで申込まれると 希望者はツー

てゐた(正午)

土俵豫定地の ト 檢 分

會、大日本相撲協會の三者で該土俵は體聯相撲部、聖 造することに決定した、然 行った結果大體に於て好適氏が實地につき詳細に調査 長得丸助太郎、聖德會赤羽兵士郎、新京體育聯盟相撲 と認め直ちに本格的土俵を 結果大體に於て好適は

| 一様である | 一様である | 根である | 根である | 根である | 根拠協會は興行 西の風味

最低 一九度 最高 三一度八 **能**心時

昭和十一年七月十六日 御禮を申上げます 職に堪へません、隣んで厚く 御禮を申上げます

穏員三百名街頭に立つて

けふ早朝から實施 歩行者、大車、馬車、自動車生徒達が制服姿で雄々しくも

好の晴天に惠まれ鳴闘を破つ (と全市に響きわたり好角東京大相撲の初日十七日は絶 て鳴り渡る櫓太爽の音はトウ東京大相撲の初日十七日は絶 て鳴り渡る櫓太爽の音はトウ

新京特別市公 市六時から午 定で交通調査 つたが同調査

を行ふことと

晴天に惠まれた

交通量(

一の調査

大相撲初

B

栗島すみ子

座の

(E)

●・冠の命生ク

重點をおき創製したる 現地の特殊事情に

殺虫殺菌完全

格低

清香溫和馥郁

損絕無

薬店難貨店に有り

であるが、内田吐夢には此の人の膝を知つてあるが、内田吐夢には此の性格等も一個のものたと、主人間的な弱さのである。そんな意でして作りあげるだけの周里吐夢に相應しいもの性格等も一個のものたと、主人と言れたが、内田吐夢に相應しては近正義型をも一個のものを放けてあたが、共和国には一個のものをである。要行向は近正義型をでするが、大口田吐夢のの性性を等も一個のものとなって他の時間的な弱さの一面を指するとも、要要的は相響の動場となった。と、要要的は相響の動場がある。 大中である。 大中である。 は近正義型を描す一個のものはは相響のかった、神響のなかった、そしてこれが、明節子ともに新鮮の助本を表してこれが、最近のいるのは相響のがは相響のがは相響のがは相響のがは、要さが見ばいた。と、変さが見ばいた。



マ 街 の 近子 △ 新興東京、菊池寛原 マ 街 の 近子 △ 作小説の映畵化、胸野由美、河津清三郎、淺田健二等を配して描かれた戀愛的葛藤を主軸とした通俗物語り、結婚を鎌助けられつ、大いなる理想に到達するまでを描く助けられつ、大いなる理想に到達するまでを描く助けられつ、大いなる理想に到達するまでを描く助けられつ、大いなる理想に到達するまでを描く場影は古泉勝男の擔當、帝都キネマ十七日封切、富真は山路ふみ子と霧立のぼる

無事平和を念ずべし

總で目上に謀り にせざれば吉し

無に帆を揚る如し 待てば海路の日

対らず識らずに

音福の者業工商小中

八二目丁三町枝梅 舖融金福招

為替

等

日掛無崩

手形貸

出 出

用

貸

已と丁と癸が七 一白の人 小和 空起されば吉し が吉相談事は吉一



破佛辛土

現代劇「南洋夜話」

開演迫り人気愈よ旺ん! 日狂言決定

銀幕を通じての憧れの女優、 一十二日、二十三日、二十四 日の三日間長春座に於て華々 しく行はれることに決定した が松竹映書封切館の同座が栗 しく行はれることに決定した が松竹映書封切館の同座が栗

人會等でや下りを場響を表する。 一種等でである。 一種ののである。 一種のである。 一面のである。 一面ので。 一面ので。



演

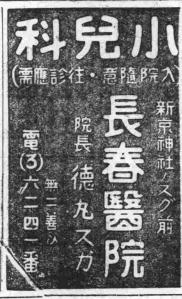
「向支満力强」 「他得に的制を敏変の水すの着應にに作せ强る然刺霧に迅虫越液なを思る験難試れた於善ので、感色接食的用併な現為強軟酸後は退血、性質を強力。 「一般ななない。 「一般ななる。」 「一般ななる。」 「一般ななない。 「一般なない。」 「一般なない。」 「一般なない。」 「一般なない。」 「一般なない。」 「一般ない。」 「一















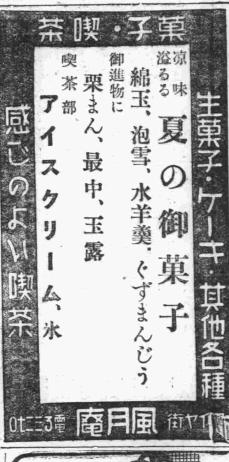
枚

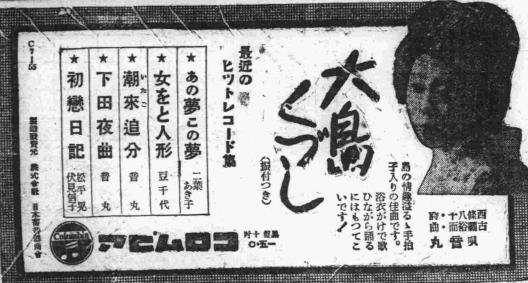
ピクタ

亩

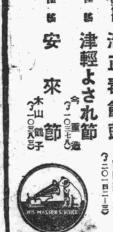
、衆盤

名人・名吹込み・









ナメスク 神崎少年時代 石松の最後 清正毒饅頭 組の喧嘩 大村 忠衛 井口 靜波 中口 靜波 予Ⅲ○1EⅡ-15 第4木米若 第10三元五 かって 三春 木村 友备 了10回九



位本覺 理 料 品 突

何卒御贔負に御願ひ致します

の出前は迅速に御届け致します

小鉢物

其他一品料理

脱町二丁目(新京キネマな) 電路(3)四〇一三番 門

天ぷら 御つくり 鳴門ランチ 鳴門壽し

亘らせられる事と存じます 十六日より開店する事になりまし 味覺自慢で御客様本位の店として を讓受け内外共に改裝し

今般新京調理會の後援の下に鳴門 灼熱の折柄皆様には益々御健勝に 挨拶

十六日開 簡單なナベ料理 鳴門自慢の定食 季節向一品料理 店 自動車製造業

動車とならう。更に上記のや 式自動車な製造しつよあつた 式自動車な製造しつよあつた

る者に對し、他を否認することで認定し、他を否認することであり、他を否認することであり

きであり得ない。

等の各都市から問合せやサンヤ、ブルガリヤ、ルーマニアヤ、ブルガリヤ、ルーマニア

ン のである、交渉が假りに成る 大 生産品を買つて欲しいと言ふ 生産品を買つて欲しいと言ふ 関ふ代りに日本でも石油、枕

第一回賣

田來高

新京取引所市況

第二回 第一回

36,027 36,924 37,100

4,419 8,651 4,426 9,257 4,582 9,456 4,647 9,570

第三回

証の申込みで實に英貨二百萬 時計、豪所用品等を三千萬圓 時計、豪所用品等を三千萬圓 時計、豪所用品等を三千萬圓

法とその實施

拘束命令の範圍に就て

き命令の範閣は奈邊にあるで き命令の範閣は奈邊にあるで き命令の範閣は奈邊にあるで

れたる場合、例へ命令とは調の製造業者が簇出し、而して其

製造影響により、としても、こ

ーリス、小型フォード級以上 の形體を有する車輛を製造す ることを自動車製造事業と云 ひ、ダットサン、オースチン 放以下のものは自動車として これを認めず從つて該法に嫌

東京

株式(短期)

三 1 1 6 引

うな特殊車でなくとも、最近 政府間に盛んに喧傳されてゐ を新謂大衆經濟車も當然その だが、其の製造する車輛種 だが、其の製造する車輛種 だが、其の製造する車輛種

政府の規定する規格とは施行

更らに抽象的に識せば、

する運命にある、刻々増加し 行く愛國的支那民衆もその生 活に深刻な嫌悪を覺え、その 生活を支配しつ」ある日本の り り を出來るだけ速かに改訂する を出來るだけ速かに改訂する

● 東京上 第一回寶」 九 0 向 第一回寶」 九 0 向 第一回寶」 九 8 向 第一回寶」 九 8 一次分 第一回寶」 九 8 一次分 本版神日 米為 本版神日 米為

標株數其他の條件に就て

筈であるが、日産コンツエル各種事業の統一的經營に入る始して捕鯨工船及びトロールを完了し、愈々共同漁業を開

今秋一般に公開 東京國通 日産系の共同漁業、日本合同工船、日本補鯨 業、日本合同工船、日本補鯨 大田本合同工船、日本補鯨

產漁業株

中華民國、滿洲國、アた、主要輸出先は英領イ下年には九百六十萬圓に

闡領インド等民國、満洲國、

各國から

問合せが殺到

明 申 ■ 不 申 現物 不 申 本

46,808 46,982 47,210 47,628 47,636

東京商工相談所忙殺さる

マルの送附申込みが連日殺到 をの用語は種々雑多で恰も外 中でも謄を潰させるやらな豪 華版的註文はルーマニアのオ

して不断の努力を

上海為 上海為 一回東 上海 一回東 上海 一回東 上海 一回東 上海 一回東 上海 一口 上海 一口 上海 七五 一口 上海

第三回 第二回 第一回 年々急激な増加を辿り

関してある具體をは次の如き ・ 関連にある北日 ・ 関連によって ・ 関連によって ・ 関連によって ・ 関連になって ・ 関連になって ・ 関連になって ・ 関連になって ・ 関連になって ・ のるが、傳へらるる常局が企 ・ のるが、傳へらるる常局が企

港の外にない 港の外にない 港の外にない 港の外にない 港の外にない 大学で で就航せしめね で就航せしめね で就航せしめね でがあるが、此の場 ではならないから之が可能な ではならないから之が可能な ではならないからとが可能な ではならないからとが可能な

8,899 8,900 8,942 8,944 9,082 9,150

月十三日臨

各地特產市況

3,173 3,225 3,302 3,442 3,467 3,468 3,539 3,668 3,730 3,765 3,851

【東京國通】商工省では十

重要輸出品に

統制會祉計

裏日本の

中心港は敦賀に

なった、尚毛糸輸出額は昭和 毛糸を新たに指定すること、 規定により重要輸出品として

毛糸新た

初年度は一萬五、六千

ら製鹽

ル国込まれてゐる をであり問題にならないが

會社側が當初幾分値上げを希 改の次期羊毛運賃に就では船 は神戸國通」九月一日より更 日本海航路に

も公開する意向である株に引續き日本食料工業株を 【奉天國通】鐘紡では豫て北 支進出を企圖してゐたが、そ の第一歩として山海關、秦島 島間に約廿萬坪の敷地を購入 結績工場を造る計畫を進め今 年中に右工場を完成、來春早 を招致、操薬を開始する豫定 である、而して右紡績工場の 成績良好の場合には更に秦島 成績良好の場合には更に秦島 副或は山海關に人絹工場を設 立すべく考慮中であ

月中上陸人員三八、五二四男四八、三九〇 女九一四六

1五1-九11-00

二〇四路樂豐市别特京新 一五〇二〇電前場劇樂豐 ●本 十七日午後二時 ●漸鐵々道部 工事 開札 十八日午

豫告工事 ▲大石橋消費組合支部新築工●大石橋消費組合支部新築工 開他管用 札裝口札 置上工

特命 四萬七千五百圓 大連市伏見町十四番地乙種 社宅外十六月改造其他工事 落札 一萬七千八百三十圓 落札 一萬七千八百三十圓 草 場 組 「八下110°00 伊賀 原組 「八下110°00 石 井 組 「八下110°00 石 井 組 「八下110°00 石 井 組

金銀

34,128 34,239 34,292 34,357

36,011 36,022

36,062 36,174

39,824 39,847

39,863

41,752

41,809

41,834 41,859

41,960 41,993

42,015

42,133

42,194 42,210

42,270 42,299 42,379

42,394 42,452 42,581

42,586 42,692 42,734 42,755 42,870 42,888

42,934

42,971 42,982 43,061

43,081

43,141

43,729 43,994

44,083

44,148 44,248

44,374 44,490

44,759

44,794 44,909

44,910 44,916

44,917 44,977

45,031

45,048 45,057 45,094 45,111

45,159

45,404 45,441 45,542 45,740 45,785 46,027

46,055

46,104

大阪株式 1000 6.54 2.54

眼鏡金属器万季筆徽章銀器蓄音器馬處機麻雀

会合社名

日 出來高 出來高 江戶囃男祭 :日: 1.30 6.44 命の冠 7,42 9.18 4.34

十七日日 12.00 ロまで料金一圓 街の姫君 眞珠の飾頸 236.2.1405

治はで階下 1,26 6.10 3,06 7.50命の 4,34

19,792

19,875

11,152 14,280 16,928 11,217 14,301 16,974 11,250 14,347 17,163 11,285 14,372 17,164 11,320 14,462 17,239

階下・ 十六日より 八十錢 4.00 8.00 六日間 5.209.20

48,894

46,618 48,995 46,743 49,062 46,851 49,120 46,923 49,202 46,981 49,276

47,042 49,350 47,089 49,465 47,190 49,473

47,274

47,307 47,336 47,383 47,577

47,579

47,634

48,157

48,277 48,350 48,399 48,475 48,552 48,640

48,715

48,749

47,639 末 彩 47,699 末 彩 47,802 (4,999) 48,050 弘前彩 48,074 末字相

49,660 49,782 49,789

49,825 49,932

49,963

市場(2)

(大阪園通) 本年上半期日英 於る通商防壁の激化と植民地 望上 一様なくされて居るのは各國に となくされて居るのは各國に となる、之を仕向地別にみれば 積 を加へてイギリスは歐洲、南 生じ を加るでも場に於てイギリス 如き がの語市場に於て日本綿布の を加るでも場に於て日本綿布の を加るでも場に於て日本綿布の を加るでもある。 とない、 とない、 の思 本年上半 我方十三億、英は九億平方碼 英國を凌駕 0

(四)

決定する筈 、南米羊毛運賃等も現行率 が開盟く事に内定し、近く毛 を据置く事に内定し、近く毛 の異常なる緊張に當面し濠望してゐたが、日濠通商關 紡が北支に

に依る滿洲(闕東州を調査―昭和十一年三月

落札 六千八百五十圓 造工事 造工事 造工事 造工事

ス

團一行十八名は十六日午前六 に 祭 国 米 満 に 安東國通〕日本貿易振興會 に 安東國通〕日本貿易振興會 .

る譯で、貿易振興の一助と界市場進出は拍車をかけら メードイン・トウキョウのゐる註文を整理して纏めれ しれ世ば

滿洲海路出入者

商况欄 海外經

濟電報

三、 就航船舶對策 料來日本高は日鴻連絡の中心となるのであるから貨客船に對し船が必要で特に客船に對し船が必要で特に客船に對し船が必要で特に客船に對し船が必要で特に客船に對し船が必要で特に客船に對し船が必要がある。

談所には重荷となるので弱つと中小商工業者相手の商工相

然し現在殺到して

市況

22,527 25,365 22,563 25,439 22,884 25,447 22,928 25,465

27,965 27,969 27,996 28,001

30,255 30,392 30,620 30,697

33,480 46,103 47,755 48,144

3,074 5,126

6,154 6,201 6,284 6,285 6,519 6,723 6,727 6,731 6,828 6,907 7,085 7,575 7,759 7,775 7,833 7,873 7,908 8,187 8,286 8,187 8,286 8,352 8,404 8,446 8,451 8,516 8,577 0,856

8,900 11,217 14,301 16,974 19,851 22,563 25,439 27,969 30,392 34,239 36,022 39,863 4 8,944 11,285 14,372 17,163 19,875 22,884 25,447 27,996 30,620 34,292 36,062 39,863 4 9,082 11,320 14,462 17,239 19,940 22,951 25,568 28,002 30,815 34,381 36,236 40,032 4 9,150 11,460 14,469 17,314 19,954 23,167 25,752 28,272 31,128 34,449 36,251 40,107 4 9,412 11,716 14,476 17,342 19,994 23,167 25,855 28,287 31,323 34,552 36,389 40,160 4 9,415 11,738 14,628 17,362 20,080 23,325 25,937 28,454 31,623 34,557 36,465 40,174 4 9,955 11,404 14,813 17,612 20,228 23,363 25,949 28,528 31,629 34,612 36,553 40,444 4 9,968 11,738 14,628 17,765 20,233 23,425 26,056 28,545 31,737 34,709 37,032 40,633 4 9,684 12,075 15,043 17,665 20,233 23,455 26,056 28,545 31,737 34,709 37,032 40,633 4 9,854 12,025 15,089 17,665 20,2419 23,651 26,320 28,702 32,015 34,850 37,097 40,580 4 9,854 12,425 15,087 18,182 20,689 23,861 26,335 28,717 32,013 34,850 37,092 40,580 4 9,854 12,425 15,087 18,182 20,689 23,861 23,861 26,335 28,717 32,021 34,894 37,342 40,621 4 9,854 12,429 15,195 18,295 20,764 23,893 26,558 28,793 32,201 34,894 37,342 40,621 4 9,854 12,429 15,195 18,295 20,764 23,893 26,558 28,793 32,201 34,894 37,342 40,621 4 9,854 12,479 15,195 18,295 20,764 23,893 26,558 28,793 32,201 34,894 37,342 40,621 4 9,854 12,479 15,195 18,295 20,764 23,893 26,558 28,793 32,201 35,066 37,567 40,664 4 9,854 12,479 15,195 18,295 20,764 23,893 26,558 28,793 32,201 35,066 37,567 40,664 4 9,895 11,269 15,493 18,403 20,900 24,011 26,909 28,874 32,398 35,170 37,872 40,980 4 10,047 12,555 15,247 18,403 20,900 24,011 26,909 28,874 32,398 35,170 37,872 40,980 4 10,047 12,555 15,247 18,403 20,900 24,011 26,909 28,874 32,398 35,170 37,872 40,980 4 10,047 12,555 15,247 18,403 20,902 24,011 26,909 28,874 32,398 35,170 37,872 40,980 4 10,047 12,555 15,247 18,403 20,902 24,011 26,909 28,874 32,398 35,170 37,872 40,980 4 10,047 12,555 15,247 18,403 20,902 24,011 26,909 28,874 32,398 35,170 37,892 40,580 41,614 10,049 13,405 16,636 19,549 22,454 25,543 27,635 29,640 33,485 35,517 38,

收拾の為際急事態

一六事件

て即日左の如く官報號外で公 | 仰ぐことになつた譯である一七十七日の閣議に於て正式決定 | 二日に亘つて飛嚴の軍縣下に上諸殿の手續きを了したので なつた、事件勃護以來百四十月は愈よこれを撤廢するに決 | 布し十八日より實施する事に

帝都に

銘記さる

べき

附戒嚴司令官の努力

司令部に入った機杉並

自宅に一歩

後人心安

多彩な歴史的事實を發した帝 多彩な歴史的事實を發した帝

利食に甘 區高岡寺

んじ唯時折入る湯を

して文字通り

通り献

する命令は一糸も関れず、

件の善後處置と治安に適切

戒嚴分解除に

き奏上

「あじあ」で新京に向ふ豫定は十七日人港の扶桑丸で來連は十七日人港の扶桑丸で來連は十七日人港の扶桑丸で來連は十七日人港の扶桑丸で來連

六日附遞信省經理局主計課長 に榮轉關係方面へ挨拶を並れ て十七日午前來京午後四時か 負に對し別難の挨拶を述べ午 後五時半から中央局員は下は 通信夫に到るまで事務に差支 へなきもの約二百餘名が小包 室にて中村前局長の終別會を

豊等につき重要協議を行つた 件ふ各軍の部署配置、作**殿**計

特許發明局技正

關東遞信局長中村純一氏は十

中村局長送別會

原氏來連

0

首相参

會館の堅い

ベッド

範圍

芸他四次の推

の情勢

最可令官に就任した事を 四十餘日事件勃毅當時の戒嚴 四十餘日事件勃毅當時の戒嚴 二日帝都治安の軍任を帶び被 二日帝都治安の軍任を帶び被

激せしめたものであ

影の立役者

當な處置を調じし

かも其の

かつた影の立役者で

し天皇陛下に拜謁仰付けられ て日午後二時三十分宮中に参内 き

て後宮中を退下した

五言

警官の

勇敢な行動

始めた群然の解説の的となつ 結果英國人と判明したが姓名 動機は未だ發表されない、道 路上に發見された犯人の拳銃 は大型の五連發銃で彈丸は四

協和會分會發會 大德不動產

催し

英帝暗

殺未遂詳報

世陛下が皇弟ヨーク公殿下を祖撃未遂事件はエドワード八祖撃未遂事件はエドワード八

島軍をして一歩も誤まらせな

京

緩和を見、 談論議の集會の

から凱旋後直ちに九段軍人會中將の努力は又淚ぐましいものがある、同中將は瀟洲討匪

に其の功績を忘れてならぬ人 安井藤治少將

天皇陛下

英帝に御見

今後の治安維持

客觀的情勢變化な

警官が發見組敷く

犯人は自稱新聞記者

華民國々民革命抗日第一、第【廣東十七日發図通】新に中

【大連國通】司法省始め中央 昨夜歸京

就任式學行

古

田司法部次長

板垣多謀長歸京

李兩氏の

立信街立信寮に於て擧行され 會式は十七日午後四時特別市 大徳不動産公司協和曾分會簽

に難からず、丙務省は軍富局 漏なきを期して居るによつて各種の思想運動が漸 層密にし中央地方一體となつのられる、しかし被散令解除 を始め全國警察部と聯繫を一

に平常化するに至ったので政 は最近殆ど常態に歸したと認 「東京國通」帝都治安緩和に めら が禁止されてゐたが、事件 図の治安維持は內務大臣の管 みが禁止されてゐたが、事件 図の治安維持は內務大臣の管 みが禁止されてゐたが、事件 図の治安維持は內務大臣の管 をれた り實施される事となり故に全 り實施される事となり故に全 り實施される事となり故に全 に平常化される事となっ は最近殆ど常態に歸したと認

岩越司令官

岩越戒嚴司令官 は戒嚴令解除の緊急勅令

中

山兵曹事件公判

無期延期さる

人事

支那側今後の態度注目さる

政務奏上を仰付けられた一勝田首相に對して週二回の

畏れ多い次第である 端にも御軫念の程が題はれ

となった齋藤、

し得て

都治安につき奏上

時局の安定に御軫念

御避暑も御取止め

9 【真二十刊夕朝紙本】

御召服

戒嚴令解除

する

緊急勅令

分全文

解除令公布さる 日より常時に 對

來二代の司令官を輔佐し休む將がある、安井少將は事變以 物に戒嚴司令部設置以來參謀 長として献身した安井藤治少 ところも知らぬ精力家で如何 曲奏上して御前を退下した 二時参内、帝都治安に就き未

涙ぐましい 憲兵隊の活躍

安ጅ備に任じた憲兵隊は文字夏の七月迄戒嚴令下の帝都治

に煩瑣な時でも部下職員に對

委後

復す

通り不眠不休の活動を續げ事 に 一 では坂本隆長以下福本特高課 では坂本隆長以下福本特高課 では坂本隆長以下福本特高課 では坂本隆長以下福本特高課 では坂本隆長以下福本特高課 では坂本隆長以下福本特高課 では坂本隆長以下福本特高課

は一既 た、斯かる憲兵の献

酒用冷

前九時より第一日目を開始し長及び各首脳者參列の下に午

年 派 入

を断つて事件の處理に が官舍だと言ふのに全 生以來鎮定の廿九日迄員一同は二月二十六日 事は質に混ぐま

寄贈、散髪の無料サービス、 「富高をいたく感激せしめた、 富局をいたく感激せしめた、 さっ様な事も尠からず、上司 をして誤にむせばしめた、 なって誤にむせばしめた、 をして誤にむせばしめた、 をして誤にむせばしめた。 をして誤しなる。 をしていたく。 を遺憾なりまで。 を遺憾なりまで。 をしていた。 を遺憾なりまで。 をしていた。 を遺憾なりまた。 をしていた。 をしていた。 を遺憾なりまた。 をしていた。 をしていた。 を遺憾なりまた。 をしていた。 をしていた。 をしていた。 をしていた。 をしていた。 をしていた。 を遺憾なりまた。 をしていた。 を遺憾なりまた。 をしていた。 をしていた。 をしていた。 を遺憾なりまた。 をしていた。 をした。 をし

御名御璽 御名御璽 御名御璽 御名御璽 大臣 伯爵 陸軍大臣伯爵 陸軍大臣伯爵 小二一號 かつ 第一九一號 かっぱん かっとう かんしょう かんしょく かんしょ かんしょく かんしょく

日正午左の如く官報號外に関する緊急勅令は十七に関する緊急勅令は十七に関する緊急刺令は十七

公布さ

視學講習會

昨日より開催

文教部にては緊視學の素質向上、王道教育の徹底を期する 高全滿各縣の滿人視學八十餘 名を新京に招致し十七日より 四日間南嶺教員教習所に於て 觀學講習を開催、文教部の抱 でする文教の刷新を岡る事と なり、阮文教相、久米總務司

達用御骨內宮

四集團聯軍總司令並に闘司令 部方面への挨拶を競ね司法官に任命された陝濟案、李宗仁 を滿洲國に招聘すべく下打合職氏は十六日正午政務委員會 の為上京中であつた滿洲國司を課長李品仙、在營航等版西軍總司金部設置に は船中左の如く語つた 日本の司法官招聘に就ては 日本の司法官と招聘に は 日本の司法官と招聘に は 日本の司法官と は 日本の司法官と は おい ころその数字はまだ判明し



据



時開廷、錢裁判長は 本日判決を下す豫定であったが都合により公判を無期

嚴重監視を續けてゐる

解除後と雖も

往致したい

態度は同様

中島憲兵司令官奏

『上海十七日愛國通』中山兵 曹事件の公判は十七日午前八

那側が如何なる態度に出るか 係を有する本件につき今後支 係を有する本件につき今後支

は例年七月初旬には皇后陛 、京島道はされた天皇陛下に ・京島道はされた天皇陛下に ・京島の安定をのみ御 ・日本世界ののでに ・日本世界ののでは ・日本ののでは ・日本ののでは ・日本ののでは ・日本ののでは ・日本ののでは ・日本ののでは ・日本のののでは ・日本のののでは ・日本ののでは ・日本のでは ・日本ので ・日本ので

(-)

た行幸啓遊ばされるのであるが、本年は未だに仰せ出 での御事がないのも戒骸令 下であるためと承り恐懼の 下であるが、陛下には事

叡慮畏し!天皇陛下の御精勵

り目下表装の御下命中で完成のものと共に此程献上を終 を は に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 顔色が悪いが健 康はどうか」との御下間を 康はどうか」との御下間を 康はどうか」との御下間を 康はどうか」との御下間を し が し が は の は に 対 に 数 に が は らせ られる 叡 氏のは遺墨)その他の重臣生前御下命の筆蹟は(髙橋中高の筆蹟は(髙橋東京)のは、東京、高橋東東臣に 前首相、鈴木侍從長等に對 げさせられる御由であり成の上は御座所近くにか

る御追悼の御思召し、岡田高橋、渡邊の三重臣に對す

東京関通』事件勃發の翌世七日滅戲司令官の大命を拜し 以來四月二日現岩越司令官。 安代するまで滿卅六日間戒嚴司令部に頑張り彼け、一度も 自宅に歸らず心贈を碎く努力 により、前く重任を遂行して 市民感謝の的となつた前波嚴 司令官香椎浩平中将は日黒區

大任を果り 聊か本懐だ 香椎中將回顧談一 左の如く當時の苦心の思出を 今日戒嚴令解除まで事態の 好轉を見た事は國民に取つ 好轉を見た事は國民に取つ 好轉を見た事は國民に取つ で談に喜ぶ可き事だが、前

話

發表

と腕を無して如何にも胸質げ

程東京國通』操備役となった 岩佐中將の後を襲ふて去る三 月二十三日憲兵司令官に任ぜ られた中島今朝吾中將は爾來 不眠不休連日司令部にあつて 部下を督令すること約四ヶ月 武骸令下の帝都治安の大任を 果して数に減骸令解除を前に 十七日午後記者園と會見左の

面持ちであった

、治安維持の益は特上常な京市域に對する戒酸やは の形式を以て次の如く酸内相は十七日協議散會後 實施後の治安確保に關國通」戒嚴令解除の緊

日本ではいます。

虫主菌性表

用内

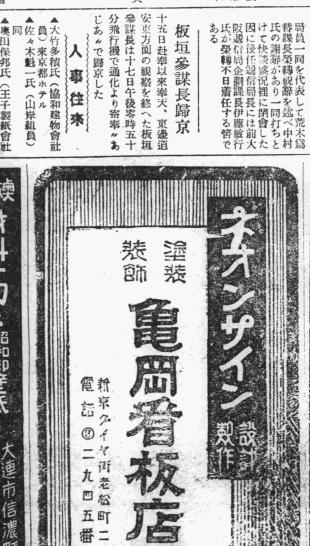
関し特を申 第7年第日 第7年第日 十条章

奇及性病者

電电 #1L=1 772 ¥28.00

●特殊な設計でペークライト質の羽根を用ひて ●モートルは全密観型 故障絶無 掃除不要 ●嶄新な型式、優美な色彩 價格低廉 新京日午精通 八番七 伊闵商店 (373)

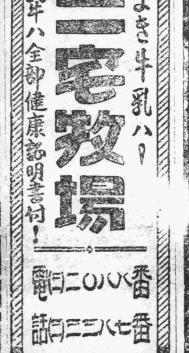


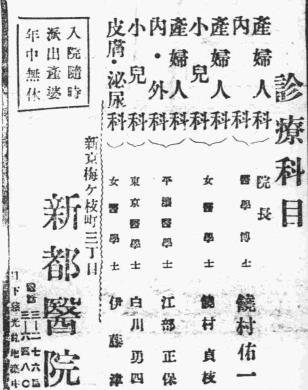












協和會分會

國都建設局、滿洲 大民政部、滿炭 大

◆第一會場─新京商業學校

協和會市公署共同主催の王道 関期大學の時間割は左の如く 決定した尚聽講者は第一第二 兩會場共二百名乃至三百名の

土院の名譽會員で襲物學、古 ル理學者として知られイタリ ル理學者として知られイタリ

大連

f 短期 場

七月

七日後場

五品

總務廳、滿鐵、滿

續々結成さる

日系、都市工作進む

市公署分會の

新京記念公會堂第一集會室に於て七月十九日(日曜)午前九時より

言

新王

H

第二回役員會

本と分會が結成されつゝあり 本市工作は新京特別工作委員 は分會整會を見、近くは左の 都市工作は新京特別工作委員 は分會整會を見、近くは左の 都市工作は新京特別工作委員 は分會整會を見、近くは左の 本のた を所に分會が結成されること

安全 年後一時から同署會議室で第二回役員會を開き福祉部およ 二回役員會を開き福祉部およ で整育部の事業計量その他に

こそ参加不参加決定の重要岐るの外なく、留保條件の競見

らば何等か有效適切なる留保海峽條約に参加せんとするな

の種々なる場面に漫透してそには、工作は彼等の日常生活には、工作は彼等の日常生活の連續徹底のために動員する

に新海峡條約が非聯盟國たる

注意せよ

廣東總領事在留邦人に注意

大連に出張十九日頃歸所の豫た湖下に開し本社と打ち合せの

ソ聯學士院總裁

尾形四郎岛

慶應

カ教授死去

は十八日午 上市内各個 上市内各個

定

王道夏期大

療器中の所十五日午前死去し 地理學者アレキサンダー・カ 地理學者アレキサンダー・カ リルビススキー教授は過般來

支那街出入りに

(東京國通) 在滿部終慰問使 は十六日午後一時より開會、 は十六日午後一時より開會、 は十六日午後一時より開會、 が一日出資、約二十日間に互り で在滿闊東健見を慰問する筈で ある。

し得るか否かの問題に要する帝國政府が新海峡條約に参加

東京市參事會

在滿部隊慰

侵犯溶漁行為ありたりの てゐる、斯の如きは日ソ兩國官憲のため不法拿捕され領海 領海侵人の密漁として斷罪し官憲のため不法拿捕され領海 領海侵人の密漁として斷罪し

問使派遣

断定 扱を受け罰金の

「ものとして我外務當局は明か」を影響あるべき 日本のとして我外務當局は明からを表示してゐる。

だ外務省に到着して居ないが来つた、右妥協案の詳細は未

来つた、右妥協案の手型の人がある。本のた、右妥協案の内容を内示して日本政府の應諾方を懲通して日本政府の應諾方を懲通して日本政府の應諾方を懲通し

不法極まる

ソ聯官憲の

明かなる反證あるにも拘らず

日本漁船を處罰

名譽杯贈呈

松岡總裁に

神枯 近きにありと傳 一次日佐藤代表より外務省に 十六日佐藤代表より外務省に

立し新海峡條約の

に於る英ソ兩國間の妥協が成(東京國通)モントルー會談

研究。哲や讀書會の設置、語學

新海峽條約

参加を慫慂し來る

日本は結局不参加か

講演會や座談會の開催、 たとへば精神鍛錬とし

歲

經濟

申場口込所時

二十二日 显

正午

補欠

七月二十

午前九時

(=)

旗を掲げるに至つた、これはイタリーの前に休職の白はイタリーの前に休職の白

ボルコニーに熟狂せる敷萬の 相は午後七時半ベネチァ宮の は年後七時半ベネチァ宮の 世衆を招き次の如き演説をな

はイタリーに對する屈服ではイタリーに對する風服ででイタリー政府は個裁ののでイタリー政府は個裁ののでイタリー政府は個裁ののでイタリー政府は個裁の間一を強力を齎らず医洲に於ても最後なならず医洲に於ても最後なならず医洲に於ても最後なならず医洲に於ても最後なならず医洲に於ても起いてるだのだ。

の豪語

康徳二年度會務並びに決算報 告理事幹事の改選定数一部變 更事業年度の變更の件等が審 定数によつて現在の理事長の 下に副理事長一名が増員され る事となつた 三日午前十時より軍人會館に於て第十三回理事會を開催報告事項として水豆消化助成報告事項として康德三年の豫算案を審議する、なほ同日午後一時より評議員會、二十四日午節十時より評議員會、二十四日午

備洲國で新に 鴨江に浮標

十二日蟾緑江西水道の朝鮮側 原溝の挂置浮標を碇置したこ 東溝の挂置浮標を碇置したこ 東溝の挂置浮標を確置したこ に依り夜間も安全に入出港しれで從來船舶の夜間安義兩港を感じたが之等挂蹬浮標設置 十二日鴨綠江西水道の朝鮮側交通部は今回康德三年六月二

八月三日一時──一時二十分同一二時半─三時五十分同一二時半─三時五十分同一四時─五時二十分同一四時─五時二十分同一四時─五時二十分同一四時─五時二十分與村講師師與村講師師三十分和英村講師師三十分和英村講師師三十分和英村講師師三十分和英村講師師三十分和英村講師師三十分和英村講師師三十分同一四時─五時二十分和英村講師師第二會場─公學校〈滿講師師

大連長崎鹿兒島行

オレゴン大學

本学をもつれた。 大学では、 大学でもついた。 大学でもついた。 大学でもついた。 大学でもついた。 大学でもついた。 大学では、 大学でもついた。 大学でもついた。 大学では、 大学では、 大学では、 大学でもついた。 大学でもついた。 大学では、 大学でもついた。 大学でもった。 大学では、 大学でもついた。 大学では、 、 大学では、 大学で は、 大学で 大学で は、 は、 大学で は、 大学で は、 は、 は、 は、 は、 は、

一工區 二〇區 一工區 一工區

【東京図通】 松岡満銭總裁にアメリカの母校オレゴン大學から記念名譽杯が贈呈されるオレゴン大學では本年六月卒業式に際して校友會を開催、同大學が生んだ世界的偉人二名を投票の結果、松岡洋右氏と上院議員エフ・スタイワー

日本郵船武出場所 の宮脇處長 會であった 種會合とし 理事田中土

手形交換高 (+目) 鮮魚小賣相場 幣九五枚 図図: •XC+EL+

五月限 本大連 麻 袋 大連 麻 袋 引生 帝糸

各地商品市況

観激勵を動 と、當日は本町

スポ、

日午後五時 第四兩分會

在紀軍人命

鄉軍

界二回分會

豫行演習を

が多い **利京日日新聞社** 石母に闘する著書

主催 **F食を主催者で用意します、雨天の時は八月ほかに補欠一組) 試合方法は三組 の勝抜き**

優勝盃 |備考 | 各一チーム三組 全新京各箇所對抗 二日に延期 戦、當日は簡單な一 ームが獲得 木 社事業部 |庭球+

するものとす。總長寄贈)三箇年連續優勝チ

1 ノ ラバ

新京會館ダンサー ◇暑中御何ひ申上げ候◇ ◇平素の御愛顧の御禮として心 をこめた私達の捧げるプレゼ

8









の劑腐防は品本 しなに對絕入混



酒 新

版绪豊に 後後なるるでは



公滿將士

間段の山

り登送同肆には土肥原留守司令官では第一回分二萬二千二百三十九に結成された統後の題り「東京府

だが多分が

はれてゐる

復縣一

表のルピン図通り

山岡部隊發

各部隊討匪狀

部隊麾下

待望の延平橋

今月末竣工

隣田部除は七月八日午前

分にしてこれを西北方に撃わ六十の匪と遭遇姿戰四十約六十の匪と遭遇姿戰四十

【延吉國通】豫ねて工事を急いで居た延平橋の建設工事も好天氣に惠まれ漸く大體の錦裝を終つたが欄干、電師工事の外、上、下道路の工事が残って居るので今月末までには完成する豫定である、右は東京が第一のコンクリート橋で延高の八月上旬、延吉未曾有の報賞會を催すべく目下協議中の記憶の八月上旬、延吉未曾有の報賞會を催すべく目下協議中

況を常に監視し険あらば鮮側

刹

選組を國境に配置

羊

類

▲錦縣發承德蕭貨物 切りである 「物數量並に種類を示せば大の如くである。 「如くである」

警備の充實期す

提出、 原理家園工、 園園工、 園園工 の間近に於で胆首不明の約 一、佐渡部隊は七月八日午前 一、佐渡市が 一、大田の損害、遺棄死體四、 一、大田の損害、遺棄死體四、 一、大田の損害、遺棄死體四、 一、大田の損害、遺棄死體四、 一、大田の損害、遺棄死體四、 一、大田の村 一 大田の村 一 大田の田の 一 大田の 一 大田の

寶船でも 迎

る

(二五)を致死せし

めた

お祭り

騒ぎ

水運局

慰問船漠河

向

民の喜びは言語に絶する狀態しく農民達は寄々求雨の祈願しく農民達は寄々求雨の祈願をして居たが十五日の午後三旦り豪雨あり農家は勿論復縣

夏草、

高梁の繁茂期に入り

北及成北南道の警察部で組織 建夜の別なくその重任に當つ コ

諸器類の増配を行ひ萬全策を 武器類の増配を行ひ萬全策を

退した、匪の損害不明の損害不明の損害を求めて出動中七月入時態。最終に終する。南方に撃方約十八キロ附近に於て趙方約十八キロ附近に於て趙が、南方に撃が、東京、山田部隊は滿軍警と協力

出は大多六月卅一日ハルビン を開始したが語る が富錦より慰問船に更乗した が富錦より慰問船に更乗した が富錦より慰問船に更乗した が富錦より慰問船に更乗した が富錦より慰問船に更乗した

馬匪團の跳梁頻繁

が地 二・八四〇 一・八四〇

茶峰線 濟的 路 價 加 値 に就 線 豚緬

上物

如く判明した

新譜

馬軽十时 二・四〇

製造設實元 裁式令此

5男、山梨縣)温男、岡山縣)

(前記統計はすべて康德元年 度滿洲國實業部發表のものな れば今日とは多少事情を異に ▲ 石 鑑 産 合 業 業 (赤峰、 文字版 二四·七〇〇 配 七〇・四三六

三二發一、 四五〇〇九二二九四四八五二二九四四八八二二九四二五 三一八〇八五九四四 プス〇 一三八 三一 七〇 一七四五一二三 三〇五五四八〇〇一四九三 四〇一〇四七七〇四八九四 二五七三〇三 デ 一入一三 一九四三四〇 人が六〇六〇 \mathcal{F} □□五三□ ○三□□□ 四九一二○

合被官鐵兵被書黑自了電障廢兵其空古廢承總 引清其綿 合 車器 類 動 / 管轄大本表 德 計服服輸外服外板車 ! 柱其鍋器他箱類銅錢計發以荷酒他下以計

九四 四六 一一 三 〇五四 五 六八三一二五七七三六三〇二〇三二二一 二〇二八〇〇〇八四〇〇七一九八九六

一等兵武昌 智長

灣工事 一个山梨 一个山梨

上繼貨物二、二五九 新京神社南梯

天龍 綠。 澤

ながっ

ž

野澤芝勢以

ました、

キャムプは更けて

二葉あき子

0

大地

伊藤久男

着々進捗す

あ平平

居た瓦房店直東姜家窪子蔓某るり折柄山上に家畜飼ひしてあり折柄山上に家畜飼ひしてあり折柄山上に家畜飼ひして

ら港夢愛で月

英雄 (工費 百萬國) 強津 (工費 百四十萬國) は 満工以來照調に工事進行し更 流行することになつてあるが 執行することになつてるるが 執行することになつてるるが 執行することになつてるるが 執行することになつてるるが 執行することになつてるるが 執行することになってるるが 執行することになってるるが 執行することになってるるが 執行することになってるるが 執行することになってるるが も、尚これに引額き明年度は 第二次港域擴充として五、六 の期間で極力竣工を急いでる る、尚これに引額き明年度は 第二次港域擴充として五、六

かすれな草』主題歌

容オ

機

頭が

音伊

久

条建用專

木器

犬箱取女

線確立の見地から京南鐵道の であるからこの勘對議會政策 は極めて興味あるものであり 以注目さるべきである

骨造生董花花

新京村田出張所

n 入 第 四 教 檢查成 導隊

松花江減水

なし!

日水位一三一・六九米に達し昭和九年の大洪水を再現するのではないかと危ぶまれてあたが、十六日一退を設けてるたが、十六日では水位一三〇・九三米に低下、今後豪雨なき駆りハルビンは洪水の被害を完全に免れては水位一三〇・九三米に低い、大大大の被害を完全に免れている。 績以好

新木コロムビア・ギター教制本 見 覧 唱 歌 (三/用) 飯

れ太鼓・指過で遊ぼ

私鐵買收の 対議會政策

にハルビン関通】軍隊は良民 事際入隊兵は目下各縣で檢査 中であり、合格者は續々ハル ビンへ送られ致導隊に收容さ れつゝあり、成績は全部の終 で見ざれば 判明し ないが で見ざれば 判明しないが

職して良好である、尚既に管 施済の各縣豫定人員と合格人 で見好である、尚既に管

三曲

「ドゼュツシイ祭」管産派員

祖曲『ロッシニアーナ』 冷敦フィルハアモ

館で五〇五〇五五〇員定では 検十 査五、一人合 方、七四七六一七八 施六二五一〇六五五員格

放送協会 曾の 奏 鳴 山 へ長調 レオニード へ

【京城支局】朝鮮放送協會では盗山支部新設後目下平壤支部の建設中であるが九月末完成十月一日から放送を開始する等でる、なほ清津支部と成別支部は今年中に着工、更に リカラドサオルデータ クレータ 1 サエロデロッキ 君が御壁に我が心ひらく(テノー) 歌順「サムソンミダリラ」より(メッオ・ソブラ・サンサーンス メンテルコンプーン ブギーラ フォイアマン

完第了一

近き計畫

武人の華さし

戦史を飾る

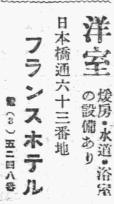
大島くづし 愛 ウィーン・ボ **ヱクザ**クターカメラ







力





雀



茶 河 番四〇二三:話電

す、フジャには今年も盛夏用白ズボンが豊富に出揃ひめて高級な白ズボンも一年限りの命で高價な一枚よりかに高級な白ズボンも一年限りの命で高價な一枚よりかに高級な白ズボンも一年限りの命で高價な一枚よりがに高級な白ズボンも一年限りの命で高價な一枚よりができます。 一度御高覽下さいませ 十二、三圓まで

店門專服上立任級高の一唯滿全 熈 店 春0二五五 3 門最



三笠校五年

本田榮三郎

なる、男の人も女の人も、めなる、男の人も女の人も、めんも女の人も、め

にはきつと通つてやらう。 とても気持がよい。先生にク とても気持がよい。先生にク とても気持がよい。先生にク

そろつて海岸へ集る。

新京小學校兒童聚落便り

か

(玉)

皆もうれしいらしい僕もうれるので、やかましい、たぶんであるもうで、やかましい、たぶんである。

らゆうかくじゃらに近きて見るとまだ暗い。

學校

B. 164.

便

カラン、カランと水泳の合岡の鐘が鳴りひびいた。この鐘は僕等にとつては、とてもられしい鏡だ。皆はわとてもられしい鏡だ。皆はわとでもられてい鏡だ。

沈んである者もあればブクく

海濱聚落

白

東別府等

東別府 隆雄

じゆんび運動がすむと皆は 関がはじまる。 関連する。

夏家河子の天幕も遠くに白

降に行くと、

水につかつて、窓を見上げ

まつてゐた。

てゐる。

荷をおき

(日

してゆく、

瞳

い方が効果がありまし。 医で、できるだけ、裸形に近

士)

ますので効果はありません。 ますので効果はありません。 (な) 山間とかの日光の (な) 山間とかの日光の がよろしいのです。次に日光がよろしいのです。次に日光がよろしいのです。次に日光がよろしいのです。次に日光がよろしいのです。次に日光がよろしいのです。次には、

色が黒かつたり臭な

は、初め二三

光浴によつて数ふことが出来

ス) 體を動かす必要

二、米粒の胚芽を百粒中七十 三、精白を出來るだけよくす ること

、純然たる無砂搗きである

不全からくる。

ロー種の風土病であ 一種の風土病であ 骨格の發育

京

ものです。 然うだし なく 「甲縄乾し」と俗に云ふたゞ日光に相對してあれば、身體の抵抗も强く 下るれば、身體の抵抗も强く

す、そこで見分けとなりますの三つを敷へることが出來ま

H

に、都會地では日光の紫外地で家の窓から入る陽にあたべ

ひが線のつ枚ふく

米の残留敷に

又身體の發育



大顔の

く、暑苦しい感じがしま でそれは頬紅をたよ真中 がおって少し大膚に、 目立たずに而もふしぎ が目立たずに而もふしぎ が目立たずに而もふしぎ が目立たずに而もふしぎ はこの場合の頬紅をかける がしたと、 りちとかける はたしま

たるを問はず年齢十六歳

暑苦し

10

大きな顔

お化粧次第で

意義ある華麗の收穫を收めんことを待望すたく、これによる 新人の擡頭進出

山がこの割期的企ての下に着 々實現第一一回放送液熱 新人へ出演務人たるを問はず奮つて應募を第一一回放送液熱 新人へ出演務 新州ラデオ文化向上の一端に査すべく

へ 實現 で應募あ

ッ

IJ

せるに

眞夏の日光浴

新陳代謝を助け發育を助ける

つて欲しいと思ふさらすると 力で欲しいと思ふさらすると 現 十 上 しい生活が はのでも我慢して食ふので子供にありがちな偏食といふことがなくなるから、非常にいる結果を生むものだ。しかしこの場合注意して貰ひたいのは普通の子供と虚弱な子を普通並に扱ふる、虚弱な子を普通並に扱ふことは却つて悪くすることが

可可

ことは却つて悪くする

が適當です。 ない 一 たい 一 たい 一 たい か で か 、 ケ ・ 又、日光浴は健一です。 な、午後三時頃の方 の悪い人たちにはむろん有害 ないときよりは、朝 れど繋のある結核患者や腎臓 がいときよりは、朝 れど繋のある結核患者や腎臓 芽米の分量は にら見わける

件とも云ふべきものを挙げまな話する前に、先づ胚芽の要 (店に依つて非常に異ふ) 出來るだけ信用のある店を選

よりこうしたものゝ方が美味とれるいれるいれるいものな暑い折には甘つたるいものさつばりとお野菜の味を生か

合格者に對しては新京放送局から

放送を依頼す

料◆○五行 一回 金八十錢 小十行一回金一圓八十錢 一回 金八十錢

男女を開はず 東三禺路無線電臺下東三禺路無線電臺下

する 買入れが なアタ

日日案內

本倉を

密即時、

を雇はれるなら

主

京

□ 大田 (1 大田 を 1 大田 を

大福人

邦滿タイプライテング教授 中前、午後、夜間 朝日通り八十一番地 總領事館前

ピスト奏成

本タ

ター株式會社

日

の酒煮

芋と新牛蒡

決めること、これのなき場りる種目には 應募者において日田新聞社放送演藝新人募集係画中」な一切これを認めずは一切これを認めずる種目には 應募者により履修書祭名の時は本名も明記)を明記し下記書祭名の時は本名も明記)を明記し下記書

紹中歷記

邦坊「客戸の鮎城三度草鞋」 長谷川伸などがあり、◆中間 物に「旅館の特種話持寄會」 其他がある「空襲と家庭防護」 について濱田工長大尉との一 にしては、片苦しくなく讀め でしては、片苦しくなく讀め

俱樂部(入月號)

を 文章立案、 文章立案、

タイ

・ブライタ問

記3六九〇八番

I.

限り、合格者氏名のみを發表す

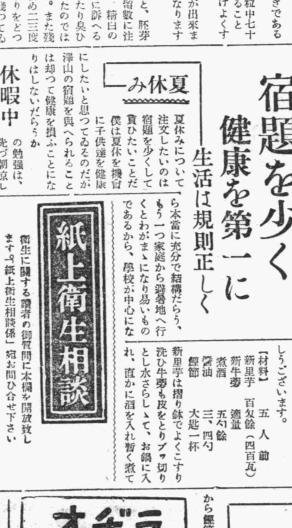
本紙々上に發表、

詮衡委

から鰹節を入れ、

歌らかにな

つたら醬油を入れ



用紙は官製はがき

休暇中 の勉強は、 時間、四時間の標準で宿題を 田されゝば頭の悪い子には三一 田されゝば頭の悪い子には三一

かゝつた。 後すぐに朝御飯であつた。おや、へやの整頓をよくした。

後すぐに朝御飯であつた。おなかがすいていたのでとてもなかがすいていたのでとてもですんだり遊んだりしてだいぶん長くたつて又ごはんを食でた後はられしい水泳であつた。先生方の注意があつた後ずらた生力の注意があつた後ずらたった。 たったの注意があつた後ずらかんがした。 たったったった。 本海岸へ歩いた。 海岸に出ると、されからじゆんび體操をしておいやらにかんじた。 長くはいつてゐると、さむくなり

なった。

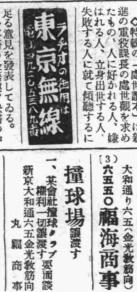
率天市公署屠獸股長 劉 遠 逮



失敗する人に就て傾聴するにはれる人、立身出世する人、嫌に好かれる人、嫌に好かれる人、嫌に対かれる人、嫌いない。 ○眞先に霜原勝治氏の「國 ◇眞先に霜原勝治氏の「國際聯盟の末路」をどうしても

金

は



撞球場羅

大審闘課」「男坊漫術ばなし」 を変めた「藝界感激美談」 長の護物としての興味がある 今一吉田松蔭」海軍大佐廣 「書田松蔭」海軍大佐廣 を変めた「藝界感激美談」 長の護物としての興味がある の一吉田松蔭」海軍大佐廣

新京大和通六五金光教筋向 新京大和通六五金光教筋向 東 福利一切譲渡す要面談

小口金融がシン商 元商 . 宝會

速迅切一扱取 認公 電話器金融 朝日通十七番地 □ 3四八二八 土地鐵板資量

新京キネマ前 母エルザ 区四四五九一九

番組 十 八新· 日京T

九・○○ 納京週間「第六夜」七・三○ 講 談 (東京)

宿

竹中館

高級下

專門不二 大氣堂 化 ・ 指導ス電(3)三三〇〇加藤 有望ニシテ開始ノ好期價格二 有望ニシテ開始ノ好期價格二 有製ニシテ開始ノ好期價格二 東二條通三九 簡易相談

中央通一五格奏號内 看板 末松接骨院 末松接骨院

和行教経事修院和行工目五ノ四銀バレス前の報節 神谷教経事修院 仕立書間部御教授ス 凝殺授 すま 盟

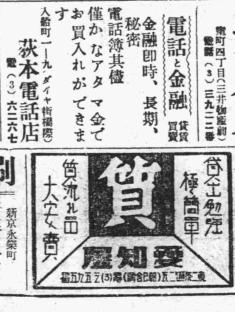
番三七七五 (3) 電 五ノ三町船入京新 社會式株融金和昭

た黒はりば志吉重り快 司 にあるびかと林利り乗 神 に 海の であるる 本 加 の 九 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸



新京東三條通五四、王







高橋治療院 は ٤

板

大和運輸公司

動車

電話簿名義其ノ健仲介謝語 電話簿名義其ノ健仲介謝語 第一爺ビルニ十六號室 帳簿專門 三省堂製本所 三笠町三ノ九 公益社

福音 トラック三十三年数合

効奏力强用作咳鏡・静鏡・稀領 しな用作刷・速迅・現袋・確的 ・計注に味静・下皮00一回ー (りあに房薬大名有) 社會藥製堂光陽域京元浩製

樂町新京日日新

薬新療治毒申ンイロへ・ネヒルモ・ンヘア

111-バス・ポ

ろか、染水海

カメラ 空景歌迎 建築寫眞事門

中 灸鍼 韦

東一条橋詰 東 あれる







中央通九





外國の總督に賴んで山東撫台 に電報を打つて貰ふんだね、 で、至急山東

仇五科は言つた。 に就いて話したので ・王道

に行き、王道台の態度に行き、王道台の態度

王道台は彼が何とかしてず

連通器にかに情報して持つて来いと りを出すのを急いである。彼も山東へ便 かふのである。彼も山東へ便 かからもやつて来ないそれで であためだといふわけである。 世は悉く知つてみないぞれで 生は悉く知つてみないがしろに 上の夫君が同僚だから諸事面 子を重んじたのだ。今や小生 での上の好意を貴君は悪意と

を渡したのであった。 を渡したのであった。 やに掛かる事があるだけだ、 が無い始末であった。 なそれを見て理由を訳れた。 なたのだが、もう大概の所は るたのだが、もう大概の所は るたのだが、もう大概の所は るたのだが、もう大概の所は るたのだが、もう大概の所は るたのだが、もう大概の所は るたの言葉で陶子鶏は、、と

へつけるより外に方法は無い洋人の勢力を借りて先生を押洋人の勢力を借りて先生を押いている。 僕は思ふんだが、西

技術正確

見せ、方法

官場現形記

明らぬのならば、小生は有りの儘を上司に報告する外は無い。將來小生が非同情的なりしとて咎むる勿れ!」と、ふやうな文句を痛快に書いてのけ、宿屋に送り屆けたと事な手紙だと見るや、早速小とを渡したのであつた。

は見付からない。それで又、 が は見付からない。それで又、 新嫂々が一人の女を、六馬路 にある彼の馴染の女である老 この時、陶子堯はもはや彼 だから嘘も言はなかつた。王 だから嘘も言はなかつた。王 だから嘘も言はなかつた。王 だから嘘も言はなかつた。王 だから嘘も言はなかった。王 だから嘘も言はなかった。王 だから嘘も言はなかった。王 だから嘘も言はなかった。王 だからいのである老 この時、陶子堯はもはや彼 だからいのである老 この時、陶子堯はもはや彼 だからいのである老 この時、陶子堯はもはや彼 だからいのであると した だからいのであると たいっと だいらい にして にして

ものである、委員はすでに當めるは商人に損失を招かしめるに話させるんだよ。それは機

方と法廷で争ふと言つてゐるものである、委員はすでに當

「なァん

「境逐能沈」

ながら茶湯のタ

ながら茶渇のタシャクシャ荷さんは相髪らずニャニャ

信

(発じ)

鹽谷

壽石

日

異りながら又伯父の病氣の 事だなと考へて見ると、彼の 頃を伯父達一家の暗い暮しが 占領した。彼の足はなんだか 重たかつた。部屋に歸るなり でんぐり返つて封を切ると、 中から二、三醬油の跡と思は れる汚點の散つた手紙が出て 來た。彼の氣持は妙にその汚 なった。

で居る生活良心の酸に依り是 料行つて見る必要を痛感した で居る生活良心の酸に依り是 非行つて見る必要を痛感した へて見た事のない妙につらい 様な氣配が身内にひた押に押して來た。反省と云ふにはあ 日貴の やうな 觀念が と云ふ 自貴の やうな 觀念が と云ふ 自貴の やうな 観念が とこれはこうしては居られない これはこうしては居られない とこふ 自貴の やうな 観念が とこふ 自貴の やうな 観念が とこかく夏の雲の様に

来た。實はそれも因う? なら今夜來るかと詰め寄つて なら今夜來るかと詰め寄つて

れから行くとこ

0

實狀

戦慄ソ聯

たま、眠りこけてゐると見ると車夫が遊れを いと思つた。なんだか居てもとも思つた。そしては居られないとも思つた。そしてダンスやとも思つた。なんだか居ではないではにいいと思つた。

来た。彼の氣持は妙にその汚 前略御免下されはこの伯母 の癖である。抽々しい告風の 交字は途中で何度も彼を閉口 させた。要約すれば伯父の病 気は日一日と悪化の傾向を辿 り、どうせ助かるまい。三人 の子供を抱えて途方に暮れて あるがこれも運命だから仕方 がないと云ふ。それについて お前にも色々相談したい事が あるから休みの日を利用して 泊りがけで一日來てくれ、是 泊りがけで一日來てくれ、是

マークリフスキー手配ー ・ での指揮官であるブラグ・ボロー大の指揮官であるブラグ・ボーキが見に、 ・ での指揮官であるブラグ・ボースが、赤軍がワルスが、赤軍がワルスが、赤軍がアルスが、大した。 ・ で、後等は自分から政撃形成した。 ・ で、後等は自分から政撃形成した。 ・ で、大きない中へ攻め込む様なとしめた、赤軍がワルンエビーキ部隊がワルンエビーキ部隊であるブラグ・ボロー大路等のの指揮であるブラグ・ボロー大路軍がリルスを、大きない、大きない、大きない。 ・ で、大きない、大きない、大きない。 ・ で、大きない、大きない。 ・ で、大きない、大きない。 ・ で、大きない、大きない。 ・ で、大きない。 ・ で、ためい。 ・ で、ためい、 ・ で、ためい、 ・ で、ためい。 ・ で、ためい。 ・ で、ためい。 ・ で、ためい、 ・ で、ためい、 ・ で、ためい。 ・ で、ためい、 ・ で、ためい、 ・ で、ためい、 ・ で、、 ・ で、、 ・ で、 ・

小兒科

7

×

が相窩重苦しいものになつたので彼は立上つた。 塩を隔てて相變らずテニスがはづんで居るのがまぶしく目に來る。そのまぶしい目は今日は新に水色の服を着た若い娘が立混つて居るのがまぶしくて行つた娘は球を打つ度びに一寸ロバが跳れる時の様に上向きに泳いで來だの機に上向きに泳いで來に彼にはこの白弦の光景が真迦ににはこの白弦の光景が真迦ににはこの白弦の光景が真迦にたけるのがあして、瞬間気恥づかしさが頭をすくめて行つた。そして裸の腹をさすりながらしばし呆然となったのであつた。 伝統持がしたした。考されかなりとも清さんのないかなりとも清さんのないかなりとも清さんのないがない。その事に依め

と云ふと一寸想像するのが大るしい。清さんの額は朗かでのんびりしてゐる。伯母の顔は別かで

なホクロがある伯母の顔が衝んと眉間の少し左寄りに大きんと眉間の少し左寄りに大き 機な氣に った。又清さんのである。そうな 日迄屈

seiri

なる地位を占め始めた。 店頭には波蘭矢が來た、 が影を沒した、 歌雄した農民建は尚も森に留 り稀には少數の赤軍部陰や は絶と同時に赤軍は農民部陰を 根絶と同時に赤軍は農民部陰や監 根を森林へ派遣したが常に失 敗に終つた。 とさと也に手をとぎませ

割 艘 意 どか んば 7:40 電話。-三四四五番 りき

治 音永し BJBJ 北滿一手販賣 電亞 3 三四七六:二六〇二 三二六五:六二六〇二

■ 0

鐵鐵鐵鐵新 石石山山業 鑑分調測法 般石石山山量 責任出願 = 依 圖足拆查量 新京八島通四四七十 N 正規製圖並出願手續 土方龜次郎 GOTO DESHIN 西京 三盆 山 運送店

季節料理 13 六九七五香 眼鏡 日理 時 ટ 正念 計 確入屬器 前場留停スパ電源通橋本日

店計時堂正大

松本醫院

五の三町座吉 0九四三(三)電

痔疾科 段話三—三七五六番 ^ p イン中毒

モヒ ●八五六六(3) 話燈

しき 9抝履 =

●廣告 0 御用命は

後藤

渡と

浦

保健衛生の根本です

デシ

職又は後路と行は名配ひます

代研機・

電話三、三三〇〇番へ 0

松茂洋行 [willing]] 松茂洋行 [willing]] 新泰洋行 / E-1111九七 大昌煤局 / E-115EEL 大昌煤局 / E-115EEL 大昌煤局 / E-115EEL 大昌煤局 / E-115EEL 大品煤局 / E-115EEL 大品煤品 / E-115EEL 大品 / E-定

年四月七日 さ任理す るに上し

ひ致ますから今後は石炭と引換に御のて居りますから今後は石炭と引換は總で馬代金を即時御支拂ひなき向が御座い代金を即時御支拂ひなき向が御座いでなると即時御支拂ひなき向が御座いで、 願 御馬いて 支車ま御 拂夫し送ひのてり 下責整し 様な大た 御つ變石 願て困炭



替ズボン 潜震、詰約

新京配

浦町

屋

店

三ノ

二(開花館)

の一唯京新

店服洋古中





4 ズガユキ悩みあ パイキンの巣窟 皮膚の内部は" 3

てなけれ





然のことです。
然のことです。
な好な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイキンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイギンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイギンのためには快い温味となり、暖にい汗と、微な埃は、メイギンのためには快い温味となり、暖にい汗といかにはいいたができる。 皮膚病はほんとうに

ムズ痒い 油節はなら Ø

です。それを爪で掛けば、雪似のために炎能を増して、弱気が悪化しますから、若し痒いと感じたならば、皮膚チャージ激が療法を行って、悪性皮膚動を 皮膚のムズ痒いのは、病症が繁殖しはじめるから t

む 靴むれの Ļ 水等。 季心

ンが説人して、残ろしい地質や別されになつて命を、これのでは、これではなりでなく、別性のパイキジに皮膚質として儲むばかりでなく、別性のパイキジに皮膚質として儲むはかりでなく、別性のパイキジに皮膚が おとすながしばん ありさすからを接しなくてはな たむし、於此はこれから強へるばかりですの

18 皮膚の深い所に居る キンは

物生のは、この心に機能にトンネルを掘つて住み、場に見えるが続よりもむしる陰節の対が式切です。原は見えるが続よりもむしる陰節の対が式切です。皮膚は、神はに関みをもつておます。皮膚は、 パイキンは、 技は我を殴り、子は子を生んではびこ

紀がなけつても、平成することになります。や、メイキンをますことに 、パイキンを彩すことが田原ないので、一度は続めりふれた楔を外から協つても、奥の方の智生島

方にナヤージは色作用に特に行っているので、でい すのは、戸殿が治版上記野に必要なことであつて。 もな者を我にないしていたし、ないしなどをかけて よろこんで問ます。 皮膚の正部に潜みとほつて、パイキンや野生気を転 壁い数皮を添えし、弦いりにはや毛大を結はつて

號九十三百八千四篇

反属チャージの特色

引载なく表して痛まぬっけて汚れず皮もむけず

なむれ、はたけ、に

かタムシ、

水中

未實驗者は即時、之を使用して快心の結果を得られよ!

一本の殺菌時間は敷十回の洗滌注入に優る。

ムスない良は病全

ウラルゴール

ラフルゴ

5.7 "

でいか

らいが中間に早い

ではサヤーダは現職はわづかしいけれればははからけなしいのです。

公はれば最后にあり

*

63

四帮 國 堂

設別としては廿四時間以内に一本使用の事品顧用としては一日一本或は二本使用の事

(外に大量人、病院用あり)

田合

龙草社

市政田區花房町二

三五十四、〇

をび 登、文、南京山

短晉三本入(雜助用)

日中田

(前金融文は瓷料不要、郵券代用にても可) 付金融では長臂と必ず御指定を乞ふ。 他便宜の方法にて直ちに瓮附す。 他便宜の方法にて直ちに瓮附す。 若し品切合地の概店及びデバート製品部にあり。若し品切合地の製店及びデバート製品部にあり。若し品切合地の製店及びデバート製品部にあり、若し品切合地であり、ウラルゴールの短管、又は中管、興額収名あり、ウラルゴールの短管、又は中管、興額収名あり、ウラルゴールの短管、又は中管、興額収名あり、ウラルゴールの短管、又は中管、興

ウラルゴールの種類と價格

十本人(男子醫性及び再發初用品)

OMELL OOTH

良唐テヤージの配行 B

英

特米

廖透原宏

容の粉末は、

尿道彈力によつて尿道粘膜の

後の療法は頗る困難とされてゐる。 して、それより慢性症に移行したのである。而して、それより、淋疾は感染後、約一、二ヶ月を組遺すれば既慢 性 淋 揬 と は 、では尿道粘膜の細胞組織下を蠶食しつよこの慢性淋菌は尿道内の粘膜表面にあるにあら患者の苦痛は比較的少なく一見經過良好の感がある) 患者の苦痛は比較的少なく一見經過良好の感がある) 、或は日中、少量の分泌液あり、尿平に耕糸あるも、 以化

入、塗布する方法が最も多い。れ、或は洗滌、注入等にて銀劑溶液を尿道内に注か、或は洗滌、注入等にて銀劑溶液を尿道内に注でも、内服藥を用ひて尿と共に尿道を通過させるしかるに從來の治療法は、この慢性淋菌に對し 潜在してゐる。 不徹底なる治療法

分であり、從つて共の効力は頗る裡々として進すない) めに尿道彈力にて直ちに尿道外へ流出し、其の作用は偽か數 級劑の水溶液を尿道内へ注入緩布するも、内容が水溶液のた 級劑の水溶液を尿道内へ注入緩布するも、内容が水溶液のた の作用は尿道粘膜の表面を一時的に滑揚するに過ぎない。又

斯くの如き治療法にては、尿道粘膜表面の淋菌には作用するが、尿道粘膜深部に潜在する淋菌は皮性の部度、忽ち再發の憂き目に簡まされ常に動生、十數年に達し、患者は氣候の變り目、或は無無と不安を感じつゝある。とゝに着限し多年にわたり、短きも半年、長きは耐え難き苦痛と不安を感じつゝある。 慢性患者は不安なり

ウラルゴールである。

ウラルゴールとは殺菌力強大なる特殊の銀劑と ・ウラルゴールとは殺菌力強大なる特殊の銀劑と ・クラルゴールとは殺菌力強大なる特殊の銀劑と ・クラルゴールとは殺菌力強大なる特殊の銀劑と ウラルゴールの本質

の慢性淋菌まで之を殺菌するのである。に粘膜表面の淋菌は勿論、尿道粘膜側管及に粘膜表面の淋菌は勿論、尿道粘膜側管及に粘膜表面の淋菌は勿論、尿道や腹心管及 に溶解浸潤しつい、僅か一本にでる部分にいで平等に分布密着し、 し、つい し、つい いったり

獨特の効力と其の治療方針

▼熊次早々は短管十本入を使用すべし。▼熊次早々は短管十本入を使用すべし。 の翌日にても短管一本を使用すべし。
▼録防用としてウラルゴールを應用する場合は其 ▼不攝生、或は時候の變化にて、再發− 使用すべし

日に使用して可なる騒が實際問題として非常に便利なり。)。遠は短管一本にて死滅す。故に從來の豫防法と異なり其の愛(註に日、事後、廿四時間以內なれば尿道口より入りたる淋 使用法は頗る簡單にして安全

貸くべき成績

でに、従来の治療法にては殆んど全治する見込 でに、従来の治療法にては殆んど全治する見込 でに、 党別の實験者が異口同音に感嘆する所にて、 ウラルゴールが淋疾療法上に於ける新貢献なりとして、 資本たる名聲あるは質に當然である。

▼感染後一、二ヶ月以後の慢性症には最初に短管し、再發を防止すべし。▼悪性か、或は數年、十數年にわたる慢性固疾症は短管、中管の次ぎに長管十本入一箱を使用すべし、再發を防止すべし。

と併せ、大いに苦心完成したものである。し。之等の諸點は質にウラルゴールの獨奘に非菌を後部へ移送し、餘病を併發するとれば、洗滌、注入等の如き水壓力全然なく中も無刺轅にして副作用なく、且つ內容が 何等の不安も、手敷もなく、しかも長時ームを尿道へ入れ、次ぎに管を尿道へ入れ、次ずに管を尿道へ入れるには、添 が粉末ないが、

と一再發症に就て



●調理 胡瓜の皮を薄く剝き竪二つ割りにして匙で芯を取り、木つ割りにして匙で芯を取り、木口より斜に薄く打ち少量の鹽を 加へた水に漬けておきます。次は、大きに白胡麻を焙烙で程よく炒り乾 胡麻酢で和へて器に盛り、

益

K

高

百內省海用酒 味の素本

7-Q

新宮輸入組合が先に上棟式を がる道程に在るが同組合事務 原した際に宿泊せしむるとい なことが發表されて愕然とし

策協議した結果、先づ輸入組織、管者が十七日午長集合對係、營者が十七日午長集合對

禁あるものと信ずる故可然調 体の勢をとられたしと懇願し 木内主任も旅館業者の現況を 知悉し居る事とて大に同情研 たので陳情團は辭去し、組合 たので陳情團は辭去し、組合 あるが、形勢如何によりて更 めるが、形勢如何によりて更

▲十歳台走高跳 一、陳(中銀) 一米 二、阪野(電々)一米 二、阪野(電々)一米

各方面に業者の苦痛を陳情

体育週間第

旅館組合結束して阻止運動

だけでも『五族協和』』海の広に、仕場のでは、一夜間様二百發近く、仕場の大の玉は、一次の大の玉は、一次の大の玉は、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、

り第一日の覇を制す、よつて 大使子 土俵際によく持

奇切り)射水川 押出し)新 海の花 神田し)新 海 神田し)新 海

▲七月十九日 六馬路筋(東三馬路以南)及西二道街、大經路(西三道街以南)及西二道街、東五馬路以南にして大馬路(大馬路口を含まず)以東長運路を含む個所でしまり、東西馬路以北にして領地一日 興運路東五馬路以北にして領地一日 興運路東五馬路以北にして領路、西五馬路以北にして領路を含む。

交通量調査終る 新京特別市公署は十七日午前 新京特別市公署は十七日午前 衛立上級中學生三百名を動員 配置して歩行者、大車、馬車 配置して歩行者、大車、馬車

たいらなめて寄り返し右 を見したからなめて寄り返し右 を見したからなめて寄り返し右 を見したからなめて寄り返し右 を見したからなめて寄り返し右 を引く上手投げ)出羽奏 を引く上手投げ)出羽奏 を引く上手投げ)出羽奏 を引く上手投げ)出羽奏 を引く上手投げ)出羽奏 を引く上手投げ)出羽奏 を引く上手投げ)出羽奏

輸組の旅館兼營に

果然猛烈な反對

▲七月廿二日 西四道街、西三道街、自强街大經路(西三馬路、西三道街間) 一大馬路(西五馬路以南)以西、西西五馬路(西五馬路以南)以市大經路の一部を東側)以南大經路の一部を東側)以南大經路の一部を

餘の人数に詰つてか

の成績次の通り(上は勝者)つ、閉殿午後八時五分、當日つ、閉殿午後八時五分、當日

一切り)九州山の一般

九三人大島(外交部)一一米

田(市公署)一〇米四七

田、外交部)九米七〇

日,比町

新京特別市公署は本月十九日 より二十三日に至る五日間、 毎日午後九時より左龍區域の 上水道配水管の洗滌を行ふこ とゝなつた、尚ほ右洗滌によ り區域内水栓は一時少量の濁 水が流出するので放水の上使

森下(外交部) 一一米 二六 背平(需品局) 一〇米

施商城**浦日**館

1107日を報

五日間上水道配水管の洗滌-少々濁水が出ます

菅原 (國道局) 一一米

よ明日から

群がる古臺嶺敵を撃退して晴れの都市對抗野球戦に満洲代表として神宮外苑に出場、全 最大連行列車で電々陽係者、 最大連行列車で電々陽係者、 野盟、浦洲國、新京陶鹽育 勝盟、浦洲國、新京陶鹽育 野田、福州の教野に送られて晴

千紫百紅の流星亂舞

煙花大會第二夜

愛嬌 り角力に抱腹絶

大江戶

情調を展げ無事終る

上げて下さいとうか御安といってのます、どうか御安を聞はつた國都市民諸君に貴級を通じて厚く御禮中に貴級を通じて厚く御禮中に貴級を通じて厚く御禮中に

世安 は折柄の酷熟にもめげず定刻 対 よく 割角力に入らんとする 計 頃には全権敷は立錐の餘地な きまでに埋め盡されて異常の 盛觀を呈した、割角力に穢込 まれた花柳界お望みのお好角

抱負を語る

類大い制制の会に上った、 構工の名譽を一分に擔つた各 がりの元気で必ずや物舞台で の活躍は関都ファンの期待に 数かめものがあららが出鍵に 数かめものがあららが出鍵に がりの元気で必ずや物舞台で の活躍は関都ファンの期待に がりの元気で必ずや物舞台で の活躍は関がファンの期待に をし、マネデャー小泉吉郎氏

午塚市長寄贈・日の丸扇で 必勝日本を扇ぎ出す

田日林次郎氏に引率されて十七日午後九時着の列車で來京十一時後九時着の列車で來京十一時後五時着の列車で來京十一時後五時着は九七日午後九時着の列車で來京十一時後京濱線でシベリヤ經費、、藝造業を、藝造業といった額ぶれ、中には六十一歳の東京女子造操音樂學校長潔村とよ老女史はじめ胃山女學院教諭三女史はじめ胃山女學院教諭三女史はじめ胃山女學院教諭三女史はじめ胃山女學院教諭三女史はしか洋数學校の先生や辯護士夫人等七名のの先生や辯護士夫人等七名のの先生や辯護士夫人等七名のの先生や辯護士夫人等七名のの。。。。 出日林次郎氏に引率されて十四ヶ夕大台線察園七十名は園長課内獎 健會第十一回オリンビ 時間を利用して梅干とかラッキョウの入つた梅干とかラッキョウの入つた

市内を見物 といふ人々への注意やら何やらまるで火事場のやらな混雑をやつと終つて

ですよ、あちらへ行つたらで参加閣は悲壯?な氣持ちをかけないやうにといふのいやどうも何から何まで金

全國制覇の意氣凄く

昨夜電々軍發

うんとやりますシベリヤの 長い汽車中では應援歌の練 優か汽車中では應援歌の練 のもとになつてあますが、一 に陣取つで先づ大丈夫七月廿八 ドリッと驛に到着、オリン ビッタ期間は一團が指定席 に陣取つて日の丸の扇で抽りま がアレコミドを扇ぎ出し一寸 はあくまで一糸観れぬ統制 に降取つてもいりま といっなりを開こ分になりま がでしたが大丈夫七月廿八 には取つて日の丸の扇で抽りま がって十一時日の丸 には取ったく目が廻る位の忙 のもとに行動を共にし入月 しさだ、かくて十一時日の丸 にはあくまで一糸観れぬ統制 しさだ、かくて十一時日の丸 にはあくまで一糸観れぬ統制 しつかり類みます4ヶらん とやつて来ますいの言葉を残 のもとに行動を共にし入月 して朗らかに北上した 手

治法撤廢に關する

講演と映畵會

りの發達に貢献せしめんが為に 一、映畵 協和會寫眞班 手を握り協同和衷以て稱洲國 一、場所 新京記念公會堂 手を握り協同和衷以て稱洲國 一、場所 新京記念公會堂 手を握り協同和衷以て稱洲國 一、場所 新京記念公會堂 一、日時 七月廿一日(火曜) 一、日時 七月廿一日(火曜) 一、日時 七月廿一日(火曜)

| 堂裏で年齢二十二三歳から三 | 一歳位の醉拂つた朝鮮人四名 | 一名下し他の三名に午前二時 | 一名下し他の三名に午前二時 | でろ東大橋老電燈廠附近で下 | でろ東大橋老電燈廠附近で下 | であずた橋を記した。 車から馬(時價六十圓) はづして馬は極拂つて逃走した不屈き極るこの朝鮮人の仕打ちに国出られた領事館警察署でも呆れ返つてゐる つて三人のものが馭者を袋叩

新京特別市衛生科 油井弟熊

時發列車で内地へ向け南下凱旋することになった。衛戍病院に一泊の後合計十二名十九日午後四萬土三名が、本日午後三陸三十七分新站より蕭京するが、本日午後三陸三十七分新站より蕭京するが、本日午後三陸三十七分新

もに來京

始め赤玉、

満洲に憧れて友人四五名とゝ

傷病

勇士凱旋

外交員 幕集三本人來 ・ 朝日通り(深町臀院前) ・ 東集三本人來

際危く残し寄切つて勝つ
たかと思はれたが兩國土俵
をかと思はれたが兩國土俵
を対てば極つ
を以ばれたが兩國土俵

優勝戰

弼長羽

一日目取組 入前は左の

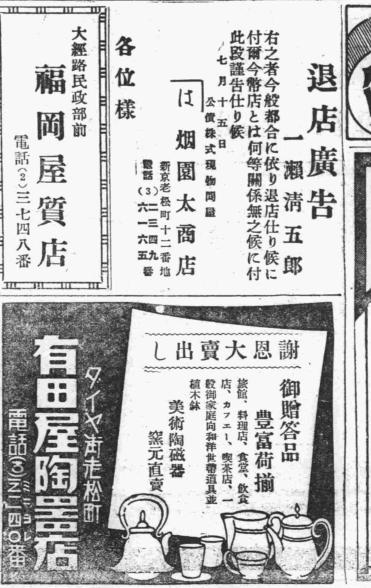
九陸安嶺常錦神吳白富富大桂小常北 州吳鑫陽 武 田士戶 藤 梅 山錦海轍山谷山錦霭濱嶽平山井錦山

吉野町一丁目十九番地に同棲 にわざ/ 故郷から十七日や つて來たがシゲ子はこの十日 程前まで情夫?松坂鯛松君と

とひ五向 大經路民政部前

尚 屋 質





東京大相撲第 級 昇 力 戦 晴天に惠まれ超滿員の 優勝す

命り切り)太刀若とつたり)大 潮とつたり)大 潮

可切り)筑被鎖回職

通りである 動象秋千龍鹿一小石雲津筑若大越武 高 田浦田葉王島 藤狩仙峰紫 化後 政山海線昇山洋渡川線線山洋潮線洋渡

さん (一九) は昨年四月ころ 女給ョシ子さん何處?原籍山 女給ョシ子さん何處?原籍山 してみたがその後二人とも恋 は見へず實兄はハルピンに向 は見へず實兄はハルピンに向 け 投査にゆき 鏡兄は 新京の五 に一々尋れ探してあるが香と

閑靜清朗の室が 海路時宿泊 共 貸間 あり

東一条通り

新京駅 生田流 等三线 敍 核 有雷佐田本子

佛獨 國適 製製 優 秀 品

眼 荷

卅五圓より

=

百

回

五圓より四十圓まで

十二倍

四倍

六

男主教の日本中五番地森多方面

電話コシルハ三番

整件專門合辨慶療院

王孔一合七錢 整點(2)二八五七

13 牧場 上記(S)NIJ

樣

新京老松町 六二三

-=

御贈答品

で特にお勉め申上ます 静かな青盛のお座敷で

V Fo IJ として落着 いた凉し V

四五人はあり、阿崎代といふのも

京総十四五人集まり、四方山の設 京総十四五人集まり、四方山の設

或既のこと、先生はお中守,

感がつて、賃病を擦く飼とかがほといふのだから氣の嫌い連中は迷

化して此くじに置れやうとする

ものより同じを过えるからけいと

「さて我々らい何は生ぜがお手

がつてゐる、死にくじをとつたと

いつて気心して貼られるものでな

五程が使れと態を順利が傾りましてあが使れる態を順利が傾りましていた。

いか得力をおうて、中を配回で

一八四といふは当場の何時代で

にが、それでも運動側の所駆は師

時上も膀胱を上つてゆくだの上で何しる本日からといふのに百民

す、まして間の見時刻もる刻すぎ白質でも強分さびしい場合なので

武士は離く楽弱となつて海り立し

始めた。

気の早い先生はもうくじを持つ

の院政者は論理く他性を表つていて概平鼓展の他の中、天正寛

題といふ所があります、此處に町

拠弦に下野陸や都宮の城下に馬

の口では幾ら化燈籠の削でも勝気では二十七日の闇の睫だ、繰り背では二十七日の闇の睫だ、繰り背

大島

した、神陰流の創客に小野光五郎道場を開いて相趨誓員してをりま

順番に出掛けるとし機」

といふ般生がございました。

真偏の時代は代川家も終着きが

を含める、拙者がくじを、拵へる

『それがよい、サア議取で順番

学保時代には卑ら世の際に上つた

配が人體をかりて宿線を呼らず

するものがないとはいはれない、 理めてくる、後からいつたものが 埋めてくる、後からいつたものが をれを別だしてくる、からいふ職

この度『二三音編與名盤特選集』が認利發致されますに、今後共一層お用立の兵機與します順度の中で、しかも「電」が正しいかに題りの地にも使へるとの満分のお奨めのお言葉を頂いて居っますがけ身にしなて有無く存する次第でよう度います。 今後の吹べこそは二三吉・世一代の決心で吹込みまったのでございますから、何奉御高部賜っますがけ身にしなて有無く存する次第でように、今後共一層お用立の兵機與レコードは江戸小頭とれる場合のでございます。

水陰はそれとは中國り、一種の

前部でこざいます。

よくある奴で

本際は一種砂不用層な状態でこざしいかし、

000

有づけた一気の病気とでも難しまに触くという。その音に解娩病と

して要をに厳したがる。消気ではりかいりこんびゃうといつても

いふ事はどうだらう

順為經精學集

関本つき(『清潔水』編)

▼斜子リング別総金

切迫る

4不可思病なことが作られてをり

い、一ツの身段から、魂が帰れ

しれぬお話でございます。

が、口今から見ます

とちと受

では、ゆきもしないで行った顔を

い石僧籠の前に立つてをつただけ

し中には膨病なものがあらう。

「成程それは好い思い付だ、然

バム入! なる豪華アル

ばかりづゝ立つて驚をねる、からて、闇の既に此石燈籠の前に一刻 ないが、まづこれをはるものと

Columbia

若|滿|初|下|潮 去 戀田來 日想 ü 夜追 記曲分 ば

伏公 晉

丸

信 子兒 丸

紫盤十

金十

E 17 2,5

行 ショー・希望IX九C三 八九〇三

紀野 光夫 作曲 久保田智二作詩

女をと人形豆千

あの夢との夢ニ葉あき子 七月の流行歌 プレラード帯駅二人九〇〇 丸

輯十六第集作傑樂邦 稀音家公郎

込吹クリイウスンラブ

ea Rhighmas

122 217

Va

(詳細に唇音性約)て網照門下さい

中内螺二氏が一新機軸を意圖して研精會の為所師の医藝によつて吹込んだ至實的名レコー

十 吋 全 五 校 3 合妻ハ 原 雀 恩多 多

既發賣

開集募員會約豫

▼北月十日より頭布開射。毎月一枚短三▼換約期間――八月十日まで

日より頭面開始。何以一枚宛・二、ヶ月完了



メス モーツアルト三三四 一回頒布 ▼ 焼 ルーベル 十二 时盤 特別 豪籍 アハバム 附 耳 古行進曲 レコ Ξ モ倫・

ギーゼキング ニックフ 管イ間指揮 樂^ 盟ア

シックなアルバム及び解説したりより六ヶ月に国り毎月 生生生生1生生生生 會協賞鑑案洋アビ"ムロニ 製河發貿兀 株式阿让

にも母び得る音樂常識實庫切なる解說書を通じて誰方番査の諸先生分擔執筆の懇望の代表作を楽しみ乍ら、

日本語音問題以

(左間) 35. 25



新

賣

昭和十一年六月

ンエヴ

焦慕員會

でのますのは高端にブランヤズのは高端にブランヤズのは高端にブラン

回一第

ナリ ちお

だム かり

サ県つ try キて るス ドル ハデ

員查亞 體森条村工竹玉高太娟

取っみ ズ

ドン・レッドマン栗圏ハーイ・ブリマ、栗圏ハーイ・ブリマ、栗圏

验特選集

急請アルバ + 时 バム 贈 金青盤 碧陶呈する郷にる郷

五二年 一二三三篇

F烈×贵 にかけて で、(一般路) で、(一般路) で、(一般路) で、(一般路) で、(一般路) で、(一般路) で、(一般路) で、(一般路) で、「一般路) で、「一般路) で、「一般路) (よりのまに) 一面で

一人解釋に寄せられた熱

ッ クロ 管フ 松ル 樂ハ 團ア

至寶的決定盤! 第九 ワインガルトナー指揮 以來渴望の 演 奏

向